

フルHDサイズでPDFも同梱! スマホやタブレットでも気軽に読めます!



肛拡張女子の日常? 性活

~女神パワーで小さくなった私は大きく拡張していくことにします~

基本シーン11枚 総ページ数185枚 総CG枚数652枚



.....んっ
はあっ
あああっ
.....

ひくん

はあっ、ああ.....
ふっ、うんっ
いいっ.....

ああっ.....
ジンジンと..
しびれちゃう.....

気持ちよくて
たまらない

アナルに入れた
指を動かしながら
私は声を上げる



はっ♡

あふ♡

両親は仕事で
朝早く出ちゃって
いないから
毎回オナニーが
はかどっちゃうん
だよ

今日は(も?)
家に帰って
いつものように
アナルオナニー

私、神咲日向
どこにでもいる
アナル好きの女の子

はっ、あぁっ……
んっ、ふうっ
んっ……

指……
もっと奥まで
いれて……
動かして……
はっ、あぁんっ



ああ、ビクンって
刺激が響いて……
はあ、すごくいい

あ♡

やっぱり
アナルって
気持ちいい

はじめて触った
ときはすごい
ビクビクしてた

アナルいじりを
初めて知ったのは
ネットで見ただけ
CG集だった

かわいい
女の子たちが
信じられない
ぐらにお尻に……

んっ……
はあっ……
ああっ……

ああ、想像した
だけでお尻の穴が
締めつけてきて
気持ちいい

私は締め付けに
対抗するように
指を動かす



てっぺん♡

前に比べたら
結構広がるように
なった……よね

広げて……
戻して……
はあっ、んっ……

んっ……
ふうっ……
んんっ……

中で指をグツと
開いてアナルを
広げる

強い締め付けに
逆らうように
指を広げる

くはっ♡
くはっ



んっ...♡

んっ♡

.....このぐらい
広がれば
きつと
大丈夫なはず

んんっ...
広がって
.....るっ
ふっ.....

もっと
まだまだ
広がるはず.....

バイブ
入れちゃおう
.....っ

びく
びく
♡
♡





んっ……
ふっ、ふあぁっ……
入ったぁ……

んっ、ふっ……
はぁあっ……
はぁあぁあっ

みっちりの中に
かたいものが
はいつている感じ
これがいい

なんだか
安心感

もちろん
それだけ
じゃない

これからもっと
気持ちよくなる

何度も何度も
ほぐし入れて
慣れてきたから
一度入れてしまえば
後はスムーズに
入っちゃう

私は次にくる
衝撃を期待しつつ
パイプのスイッチを
ONにした



びん

びん

はっ！
あああ
ああっ！

はあっ
ああっ
……
中で暴れて
んんっ！

んっ、ふうっ
んんっ！
あああ
はああ……

お尻の穴が
カアッと
熱くなる

身体を
貫く振動

あああっ……
声がっ……
勝手に……
出ちゃって……
はあああっ！

ああっ！
はあっ！
すごい……
でも、もっと……
いける、から

私は痺れを
感じながら
腰に力を
込めていく

やうーっ

うーっ



んっ...ふうっ
はあっ
ああっ!

びゅん
びゅん

バイブが
震えながら
お尻の奥へ
出たり入ったり

はあっ!
あっ!
お尻っ
お尻っ
擦れて
はうっ
熱いっ

太いのが中を
ゴリゴリ擦って
これ凄い

予想してた
よりも
ずっと凄い

うんっ、ふううっ!
お尻熱くて...
目の奥がチカチカ
してきて...
ふあっ、ああっ...

ずぽん
ずぽん

もっと...
もっと動かしたら
私...はあっ
あっ、あああっ!!!



おあーん♡
おあーん♡
おあーん♡
おあーん♡
おあーん♡
おあーん♡
おあーん♡
おあーん♡
おあーん♡
おあーん♡

ぐわん♡
ぐわん♡
ぐわん♡
ぐわん♡
ぐわん♡
ぐわん♡
ぐわん♡
ぐわん♡
ぐわん♡
ぐわん♡

きゅー♡

きゅん♡

おし♡
おし♡
おし♡
おし♡
おし♡
おし♡
おし♡
おし♡
おし♡
おし♡

バイブが大きく
震えた途端
すごい快感が……

私の頭が
真っ白に
なっちゃって……
それで……



はぁん♡

はぁっ
はぁっ
はぁっ
はぁーっ……

はぁん♡

……私も
漫画とかCG集で
あったみたい
にいろんなもの
をアナルにい
れて
拡げてみたい
なあ

あぁっ……
今日もよかつた……
やっぱりアナル
最高だよね

私、実はエロい
漫画も
CGも大好き

特に拡張もの
ジャンルが
最高！

アナルオナニーも
それで覚えちゃった

好きすぎて
最近自分
でエロいイ
ラストも
描き始め
ちゃった
りなんか
して……

てっぺん♡
てっぺん♡



なんかこう
エロ妄想が
とまらなくて……

そうしたら
憧れの作家さんと
アナルオナニーの
話ができたりして

これって
素敵じゃない！

そうになったら
どんな話しよう……

素敵な妄想が
次々浮かぶ

そんなことを
しているうちに
私は徐々に
睡魔に襲われて
いった

複数挿しの
話かなあ……
それとも
それとも
やっぱり車止め……

人に見せる予定は
いまのところ
ないけど
もっとうまく
なったら本にして
サークル参加して

お気に入りの
サークルさんに
渡しに行きたいなー
……なんて

起きてください
原咲日向さん

女神です
あなたの魂に
直接語りかけて
います

あなたの
心からの願いが
時空を超えて
私に届きました

はい……

何？
一体何が
起こってるの？
わからない……

だけど、とりあえず
話を聞くしか無い
そんな気がする……

……すうっ
すうっ……

……んっ
んんっ……
ふあああーっ……
んんっ
何？
今の声

あなたの願いの
純粹さ、強さに
私は感銘を
受けました

は、はい
どうも……

だからあなたの
願いを叶えて
あげることが
しました！

は、はあ……

私が願いを
叶えることなんて
めったに
無いんです
もっと喜んで
ください

それはありがたいん
ですけど……
で、私、なんの願いを
叶えてもらえるん
でしょうか？

『漫画みたいに
もっといろんな
モノをアナルに
入れてみたい』
そう思った
でしょう？



ソレです！
あなたのアナルに
対する熱い思いに
感動しました。

で、女神パワーで
助けてあげようと
思いました

あ、それは女神の
秘密事項です

それで感動
しちゃうって
あなたなんの
女神なんですか！

あっ……
はい……
ってソレですか？



ええっ
……って
なんですかこれ
私の体が小さく
なってるん
ですけど！

自称では
ありません
女神です

気づいてくれた
なら説明が
省けますね
これはあなたの
願いをサポート
するためです

今までこの自称女神
との会話で気づいて
なかったけど
私の体がすごく
小さくなってる！

アナルにいろんな
ものを入れて
みたいって
いうのを？

そうです
いろんなものを
入れられるアナルに
なるためには
少しずつ大きな
もので広げていく
必要があります

これはその
ためですね

あ、もとの
サイズに
ちゃんと
戻るんですね
よかったです

ホッ

もちろんです！
勝手に小さいまま
なんてことは
しませんよ

元に戻るまでに
身の回りの
いろいろなものを
入れて楽しんで
ください

……小さくなった
体で可能なものを
挿入して、アナルの
サイズが一定まで
拡張されたら
体のサイズが
すこしずつ元
に戻っていきます

なるほど……
今の体の大きさに
考えると
周りのもの全て
挿入可能かどうかで
考えることが……



でしょう？
例えばシャープ
ペンシルだって
今のあなたの
大きさだと
かなりの代物
でしょう？

た、たしかに……

今の体であの太さが
アナルに入ると
なるとかなり
……凄
い

自室の見慣れた
アイテムがみんな
拡張に必要な
『太さ』をもつものに
見えてきてしまう

うう、興奮して
きてしまう！



さらに
女神サボート2！

祝福によりアナルの
括約筋と腸自体の
柔軟度を上昇
さらに腸液の増量で
挿入をサポートします

あなたには
しっかりアナル
拡張を楽しんで
もらいたい
ですから！

おおっ！

わかりました！

ふふっ
良い返事ですね

拡張の経験は
体に残りますから
元の大きさに
戻ったら漫画や
CG集のような
凄ことができますよ

そうです
いけます！

私も車止めとかが
行けるように……





……でもそんな
徐々に拡げて
いくってことに
しなくても
女神パワーで
一気に拡げて
しまっても
よかったんじゃない……

勿論それも
できました
……でも
いっぱい
いろんなもの
を入れて自分
で拡げていき
たいんです
よね？

……なんか
姿は見えないけど
グッと手を握
ってる
気がする

……そうですね
自分で
したいです



では頑張っ
てください
応援して
いますよ……

その言葉を最後に
女神様からの声は
途絶えた

とりあえず
一番近くでモノが
ありそうなのは
あそこだな

さて、と、女神様も
応援してくれてる
ってことだし……

……この体の
大きさと
高いな
机



……ふうっ
やっとついた……

いやまさか家で
ロッククライミング
みたいな真似する
ことになるとは……

机がこんなに
高くて広いだなんて
もうびっくり

さて、なにか
アナルに
手頃なものは……

キヨロキヨロと
見回す机の上は
見慣れているはず
なのにどこか
違った印象

機能とかよりも
太さとか
どんな形を
しているのかを
気にしちゃうと
いうか……

どれに
しようかな…

それなりに太くて
もとの大きさ
だったから入れたりとか
考えたりしない
ようなものもいいかも

あれもこれも
入れられるの
かもって考えると
なんか文房具
とかも見方が
変わっちゃう

……あ
これなんて
良いんじゃないかな



使って気持ちよくなるのはいいんだけど、壊れて買い直し……
なんてのは困るな
お金もつたいないし

イヤホンの
ミニプラグが
まさか入れる
対象になる
だなんて……

入れたあとも
ちゃんと使える
のかな、これ？

さあ、入れて
みるかな……
ようし！
始めるぞー！

手に持ってみると
結構太く感じる

結構尖った
感じするし

入れたら
どうなるのか……
楽しみ！

ちゅ♡
ちゅ♡



はあっ……
ん、ふうっー
……んっ！

ああっ
中に入っ
てくる……

入れはじめの
ときに金具部分
が触れて思わず声
が出しまった

結構
冷たかった

トクン
トクン
トクン

太さは……
いつも使ってる
アナルデイルドと
同じぐらいかな？

これなら
行けそう

細い金属部分を
収めた後は
いよいよ本番

一気に
深くなる

あーっ
♡

あーっ
♡



ふうっ
はあっ……
プラグの
ギザギザが
擦れて……

はあっ
んっ……
ふうっ……

本来持ちやすく
するたためなか
軽く盛り上がっ
たりしている部
分が入るとき
に引っかかる

んはっ♡

お尻の中ゴリゴ
リしてる……
んっ、ふうっ……

押し込んで
いくと
擦れて刺激が……
これ結構強い

大きいのとギザギザが
あるのでなかなか
スムーズに入らない



あっ……
急に

ぴくん

いきなり
腸内から粘液が
溢れ出てきた

とろりとした
液体でプラグごと
腸内を濡らして

なにこれ？
こんなこと
今まで……あつ

ぴろ
どろろ

そうか
さっき言ってた
女神サポートだ
これ

腸液の増量って
いったい

あの時は聞き
流してたけど
これ、結構便利かも

滑りが一気に
良くなった

あとなにか
もう一つ
言ってたな
確か……

そう、括約筋の
柔軟度の上昇だ

てことは……



ここももっと
広がるって
ことだよな...
んあっ

どこまで
伸びるのかな...
プラグを入れたまま
私は指をアナルに
挿入していく

腸壁を内側から
押し広げたり
つまんで
引っ張ったりと
色々な刺激を
与えてみる

んんんんん
んんんんん

広がる
広がる...

んんんんん
んんんんん

今までなら
これ以上は無理
だろうという
レベルまで
引っ張っても
全然平気だった
しかも全然
痛くない

むしろ
気持ちよくて
勝手に声が
漏れてきちゃう



すごいっ……
プラグが
入ったまま
指が何本も
入って……

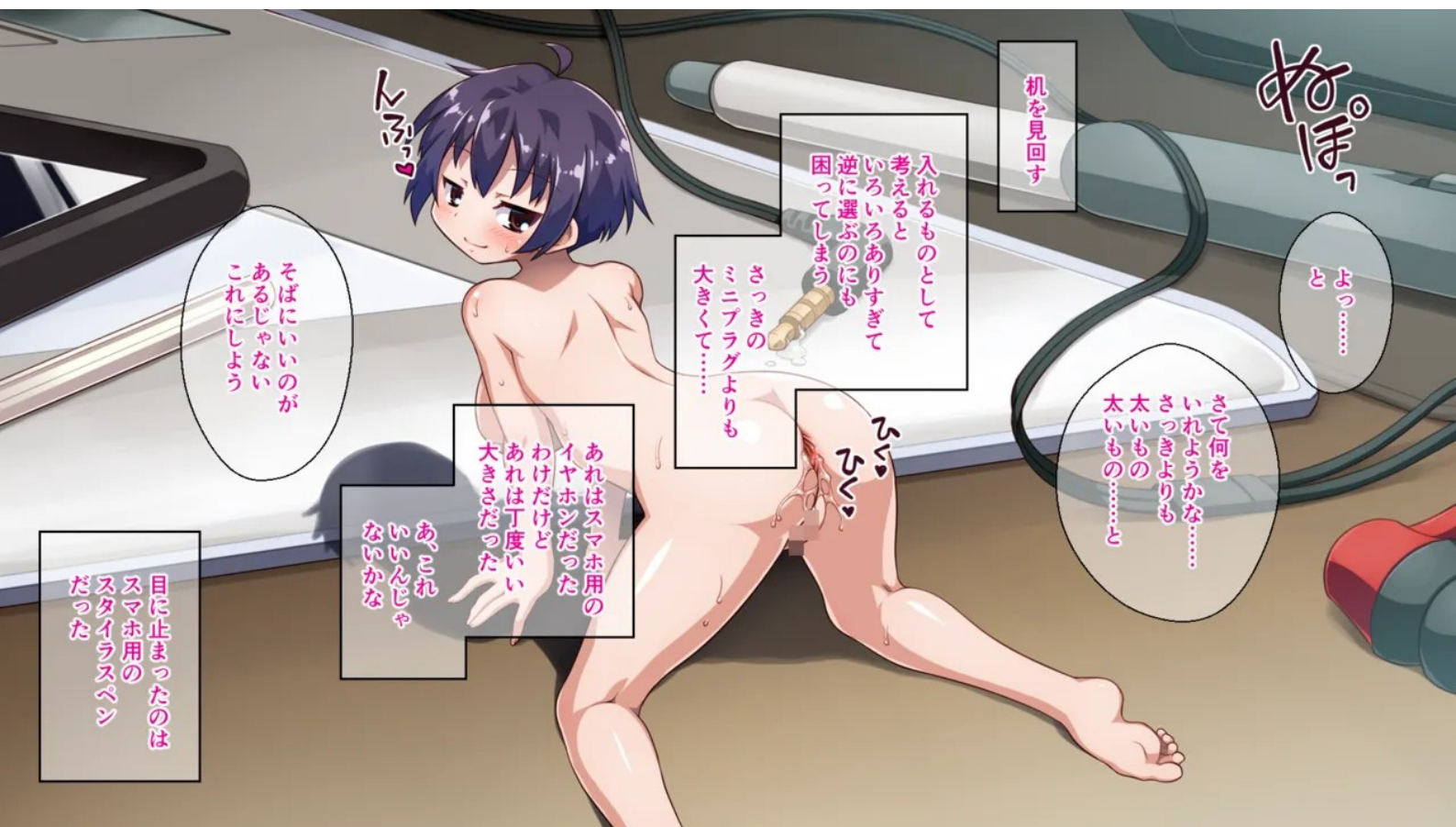
こんなに……
伸びる
なんてっ……
んんっ
思わなかった
……よおっ！

伸びる、縮まる
繰り返しの
刺激に快感と
共に反応していた

指を絡めて
腸壁を刺激
していくと
気持ちよさが
広がって
また腸液が
溢れてきちゃう

こんなに
変わるなんて……
女神様パワーって
凄い！

いつもの感覚で
ミニプラグの
太さが限界だと
思ってたけど
これならまだ
行けそうな
気がする！



ぬ。ほ。

とっ……

さて何を
いれようかな……
さっきよりも
太いもの
……と

机を見回す

入れるものとして
考えると
いろいろありすぎて
逆に選ぶのにも
困ってしまう

さっきの
ミニプラグよりも
大きくて……

あれはスマホ用の
イヤホンだった
わけだけど
あれは丁度いい
大きさだった

あ、これ
いいんじや
ないかな

そばにいいのが
あるじゃない
これにしよう

目に止まったのは
スマホ用の
スタイラスペン
だった



おお♡

んお♡

括約筋が挿入で
ぐっと引つ張られて
切れちゃいそうな
気がする

はあっ……
ぐうっ……
やっぱりきつい

あっ……
ふううっ……
んんっ!

大きく息を
吐き出した後
一気に挿入!

さらに
押し込む!

はああっ
ああっ
入ったっ……
凄い圧迫感

でも
女神様のパワーで
もっと伸びて
くれるはずっ!

ズ
ズ
ズ



はあっ……
んんっ……
動かしちゃう……
んはあっ

「あーん」

すじいっ……
擦れて……
はあっ
ああっ……

お汁も溢れ
ちゃって……
じゅぶじゅぶで……

「あーん」

じゅぽ
じゅぽ

ゴリゴリ
擦れて……
圧迫感すい……

あひ♡

んん♡

はあっ
ああっ
ああっ
はああっ
はああっ！

手が止まらないっ
はあっ
あっ
はあんっ！！





はあっ
はあっ
すこいっ……
イっちゃった……

ふうっ
ふうっ……
あっ、なに
この感じ……

身体の中から
広がっていく
感じが……

あっ
本当に身体が
大きくなって……
遅れてくるんだ

視点が徐々に
高くなっていく

あっ
お尻のペンが……

気がついたら
ペンが落ちてた



あんなに強引に
押し込んだ
スタイラスペンが
もうこんなに細く
見えるって
ことは……

体が大きく
なったって
ことだよ

女神様は確か……
その時の体の
大きさが可能な
サイズを挿入して
アナルが一定以上
広がったら
すこし大きさが
戻って言うてたな

ってことは
最初の段階は
スタイラスペンの
大きさがクリアって
ことだね

あれって
あの体の大きさの
ときだと結構
ギリギリだった……

ってことはこれからも
あのぐらいの
ギリギリレベルを
入れて広げないと
いけないって
ことかあ……





じゃあ次はどんな
太いのを入れ
ようかな……

ふふっ
楽しみ
すぎる！

一杯入れて
元の大きさに
戻ったときに
私のアナル
どれだけ広がっ
て
るんだろう……

といっても
実はスタイラス
ペンが
抜けたときに
次はこれだな
って
思ったんだ
よね

私は絵を描くのに
使ってるタブレットに
向かって歩くと
ホルダーに差して
あるタブレット用
の
ペンを手に取った



うっ
うっ
うっ

う……
思ったより
太いかも……

ほっそりとした
スタイラスペンと
比べると
ずんぐりと
している

特に握り部分が
さらに太い

これ
先端の部分から
一気に太くなる
んだけど……

ちょっと
厳しいかな……
あ、でも……



ペンなんだから
こういうことも
できるよね

ふひっ♡

うん
これなら
大丈夫

ペンを逆さにして
そっと位置を
合わせる

深呼吸を一つ
してから
私はタブレットペンを
押し込んだ

ぐり
ぐり



んん♡

はあっ
あっ...
ほおっ
おっ...

アナルが
広がって
はあっ...
ああ...

思ったとおり
先っほよりは
入れやすい
...ねっ

はあっ
ああ...
ふううっ...

直腸を貫き
もうすでに
S字結腸まで
入ってしまった

は
あ
あ
...





ほっ、おっ……
ふうっ……
はふうっ
ふっ……

ズンズンズン
ズンズンズン
ズンズンズン

おおっ
大腸まで
入ってる……
すごいっ
切れたり
してないし

大丈夫だとは
思ってたけど
ホッとした

入りたいし
拡げたいけど
裂けたりして
痛いのは嫌なもの

はあっ
んっ……
ふううっ……
すごいなあ
こんなに
入っちゃってる……

こんなところまで
挿入していると
じっとしていると
だけでも圧迫感が
あって、正直苦しい

コリ
コリ
コリ
コリ



おおっ♡

んが♡

でも無理だと思っ
いたところに
入っているのが
嬉しい

苦しいだけじゃ
なくて気持ちいい

それにしても
アナルから
タブレットペンが
突き出している
この感じ

なんだか自分が
キャップになった
気分で不思議
ふふっ

はあっ
ふううっ……
この状態で絵を
描いたらすごい
エロいのが……
なーんて……

さすがに
それはないか
画面見れないしね

……これなら
先っぽのほうでも
入りそう……かな
んっ!

うわっ……
アナルがぼっかり
口開いて……
すごいな
中見え
ちゃってる……

はぁ♡

洞窟のように
開いたアナル

はぁ♡

こんなに
広がってるなら
もっと太いのが
入るんじゃないかな

そう思いながら
机を物証
するうちに
タブレットペン
よりももっと太い
細長いものを
発見したのだった

これなら
タブレットペンの
先から入りそう
……というか
多分問題ない

だけど
これを見ている
うちに私の中に
さらに欲が湧いて
きちゃった

すごい
エロい感じ……
んっ、なんだか
スースー
するし……

ようし
今度はコレ！

はぁ♡
ドゥン



私が抱え
込んだのは
マジックペンだ

んっ……
しょっ……
おおっ
これはまた……
大した太さで……

自分で選んだ
ものだが
実際にあてがって
みると……

うーん、すごい
本当に入るかなあ
無理なんじゃ
……ふふっ

なんてことを
いいながらも
私の胸は期待で
高鳴っていた

はあっ
はあっ……
ぶっといの
入れちゃうん
だから……

アナルをもっと
押し広げて……
いい感じだ
これで……

女神様を信じて
一気に……





んぎん

んぎん

んっ、ふっ
んっ！
ふうっ
んっ！
んっ！

マジックの
ツルンとした
表面が腸壁を
潰すように擦れる

先端のキャップの
ギザギザが
直腸内の敏感な肉を
削りながら
さらに奥へと
入り込んでいく

ゴリゴリって……
擦れて……
んっ、ふううっ
！！

ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
ズ
ズ
ズ

はああっ
あっ、すいっ
中どんどん
入って……
S字結腸まで
来ちゃった……
しびれちゃうっ
はあっ
ああっ……







あはあっ……
この感じ
また身体が
大きく……
あっ

マジック
落ちちゃった……

落ちたマジックペンと
自分を比べて
今の身体の
大きさを想定する

この大きさ
ってことは……
なるほど

なんとなく
わかった

じゃあいまの
私のアナルに
なんとか
入りそうな
ものは……
なにかなあ？

うーん
今度はそう
だなあ……
ペンもそろそろ
打ち止めな
気がするし……

……そうだ
専門のものが
あるじゃない
あれはいまの
大きさなら……

アレは寝る前に
つかったん
だから……
ベッドだ！

思いついて
すぐに机から
ベッドへと
飛び移る

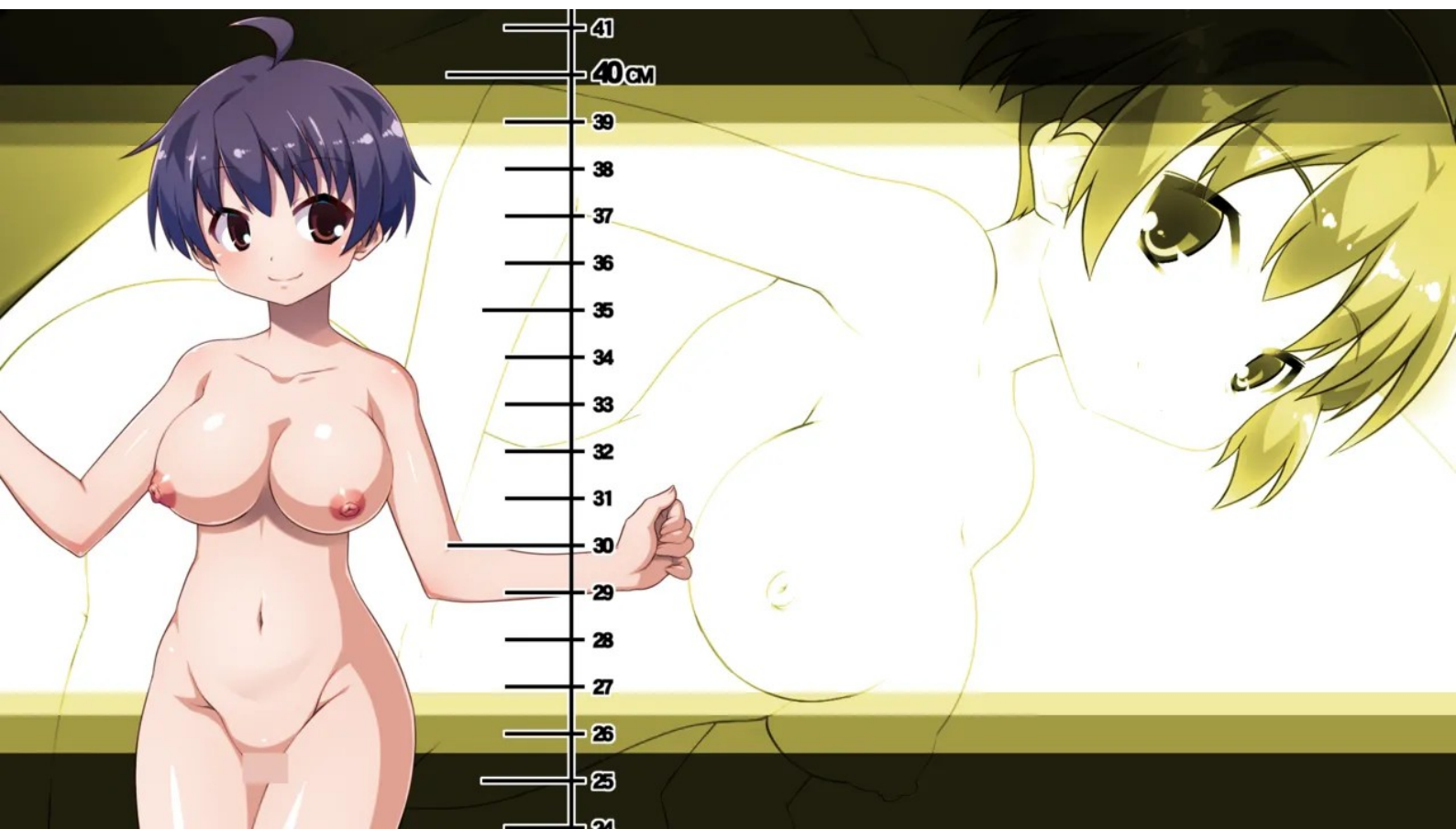
……さっきは
乗るの大変
だったけど
ここまで大きく
なれば楽勝だね

……あつた
あつた

ベッドの
隅から愛用の
アナルパイプを
発見

寝る前に使ったん
だからそりゃ
同じ位置に
あるよね

じゃあこれを
使おうかなあ……
と思ったんだけど
その前にエロ漫画の
定番の奴、試して
みようかな





ドキ
ドキ
ドキ

パイプで十分満足
してたってのも
あるけど
まだこぶしが
入りそうもなかった
っても大きい

でも女神様の力も
借りて徐々に
拡げできた今なら
行けるんじゃないかな……

フィスト……
ついに私も
これをやるときが
来たのか

ヒク
ヒク

漫画では
何度も
見てきたけど……

きつと
いける……
よねっ！





んはっ♡

カクカク

あぁ♡

はぁっ!
んっ!
はうっ!
んっ!!

あっ!
んっ!!
ほおっ
おっ
おっ
おっ!!

すごっ……
私のこぶし
こんなところ
まで届いちゃっ
たっ……!

あぁっ
お汁で滑って
もつと奥に
いけちゃいそう

こぶし動かすと
ヌルヌル
止まらないっ……

んんっ
ふうっ
はぁぁっ……

汁のおかげで
結構スムーズに
動かせた……

はぁっ
あぁっ
んっ……

そろそろ
抜いてみよう

じゅぽっ♡

じゅぽっ♡



はぁ♡

自身の
肉色の洞窟を
ついしげしげと
見つめてしまう

はぁ♡

あつ……
ぽっかり穴が
タブレットペンの
時よりも大きく
広がってる

うわあつ……
中丸見えだあ……

ヒクヒク動いてて
なんだかすごい
いやらしい
感じがする……

ぬちゅ、

こ、これだけ
広がってたら
あれも入り
そうだね

ヒク
ヒク♡

ホッカリ♡

愛用の
アナルパイプに
手を伸ばす

普段はスルツと
入る大ききで
手軽にオナニーに
使っているん
だけど……



流石に今の体の
大きさだと
手軽に……
ってサイズ
ではないね
でも
全然入らない
とは思わない

……
入ったら凄
い
拡がっちゃう
ね

それにこれ
パイプ
だから……

今の体で
この大きさの
パイプを入れた
状態で、スイッチ
入れたら……

体全体が
振動して……
大変だあ
……ふふっ

……入れる
からね
……はあっ
んっ、んん
んっ……！

ぐっ
ぐっ

ぐっ
ぐっ



はああああっ
おっ、おっお
おっおっ……！

んやん♡

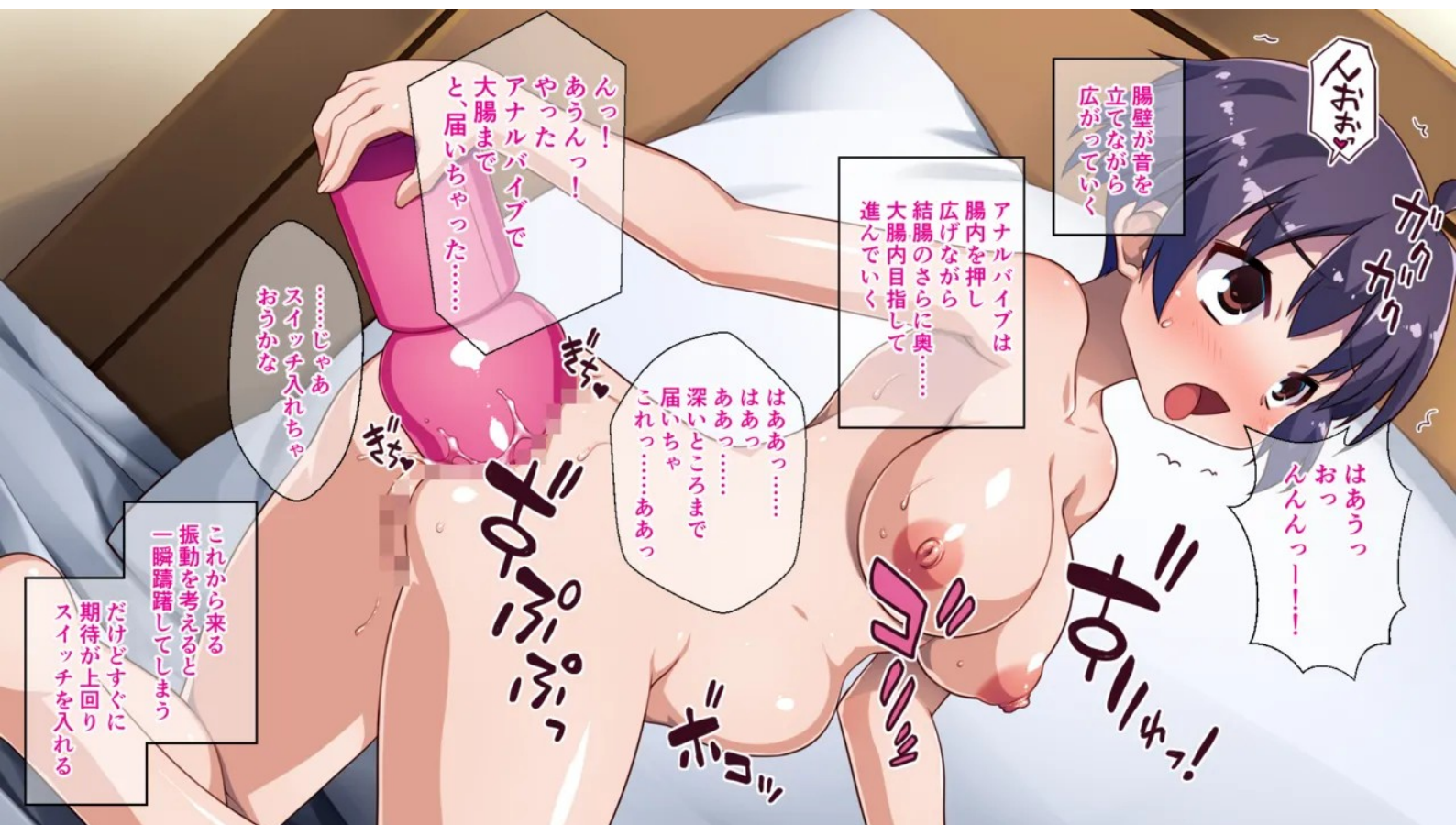
直腸をメリメリと
えぐりながら
パイプの先端は
S字結腸まで
到達した

もう……
こんな一杯に……
んっふううっ……

んっふううっ♡

でも……
まだ行ける
大腸まで
突き抜けるん
だから！

パイプを持つ手に
力を入れて
ねじるように
押し込んで……



んんんん

腸壁が音を
立てながら
広がっていく

アナルパイプは
腸内を押し
広げながら
結腸のさらに奥……
大腸内目指して
進んでいく

はあうっ
おっ
んんんっ——!!

はああっ……
はあっ……
ああっ……
深いところまで
届いちゃ
これっ……ああっ

んっ!
あうんっ!
やった
アナルパイプで
大腸まで
と、届いちゃった……

……じゃあ
スイッチ入れちゃ
おうかな

これから来る
振動を考えると
一瞬躊躇してしまう

ただとすぐに
期待が上回り
スイッチを入れる

ぎゅ
ぎゅ
ぽんぽんぽん

ぽん

ぽん

ぽんぽんぽん!



カリッ
カリッ
カリッ

中が……
パイプが……
動いて……
あああつ……

んはあああつ！
ああつ
はああ
ああつ……！

す……
いいいっ！
体全体
振動に
包まれてっ！
はっ……
あつ！

ウエ
ウエ
ウエ

揺れてっ……
はああつ
あつ
かき回されて……
ひいっ
ひいっ……

お尻が
グリグリって
削られてる
みたいで……

んっ
ひっ
ひゅっ……！

ぶしゅん
ぶしゅん

あああつ！
太いのが
大暴れして……
こんなの……
信じられないっ



あぁあぁ♡

びゅん♡
びゅん♡
びゅん♡

振動で……
はぁあっ
パイプが結腸に
深く潜り込んでる
……はぁあっ！
あぁっ！

愛用のパイプの
はずなのに

こんな刺激は
こんな振動は
体験したこと
無かった

結腸から
大腸までが
ブルブル
震えちゃって……
あぁっ
腸内が
なんなのこれっ……

あぁあっ！！
はひっ！
だめっ
お尻ブルブル
きてるっ！

あぁっ
知らないっ
こんなに奥で
アナルかき
回されて……
震え止まらない……

もう
イクッ
私イクッ！

ザーッ
ザーッ

ブル
ブル

びゅん♡
びゅん♡



ふうっ……
あんなに
イッたのは
初めてかも……

あの太さなら
また身体大き
くなるかなっ
て思ったけど
その通りだった

……運動したからか
なんだかお腹
空いてきたなあ

そういえば
起きてから
拡張しか
してなくて
なにも食
べて
ないや

ご飯食べよ……
台所にいけば
なにかあるでしょ
あ
そういえば
全裸だった

身体小さく
なったから
着る服が
ないからなあ

まあ
この時間なら
両親も帰って
こないだろうから
裸族でもいいかな

どうやら
お困りの
ようですね！

この頭に直接
響いてくる
声は……
女神様ですね！

正解です！
正解者には
ご褒美の
こちら！

急に目の前に
制服が……
これは？

着るものを
用意しました！

あ、ありがとう
ございます……
でもこれ



心配御無用！
こちら、身体に
合わせてサイズが
自動で変わるので！

ドゥッ...

女神
ですから！

そう
それを言おうと
思ってたんです……
対策済みとは
流石ですね

なんか、声ただけだと
得意気に胸を張って
いるような感じが
伝わってくる……

ちゃんと拡張に
いそしんでいる
ようですね
感心です

見てたん
ですか？

もちろんです！
じっくりたっぷり
楽しませて
もらってますよ

恥ずかしいけど
楽しんで
もらえてるのなら
よかったです

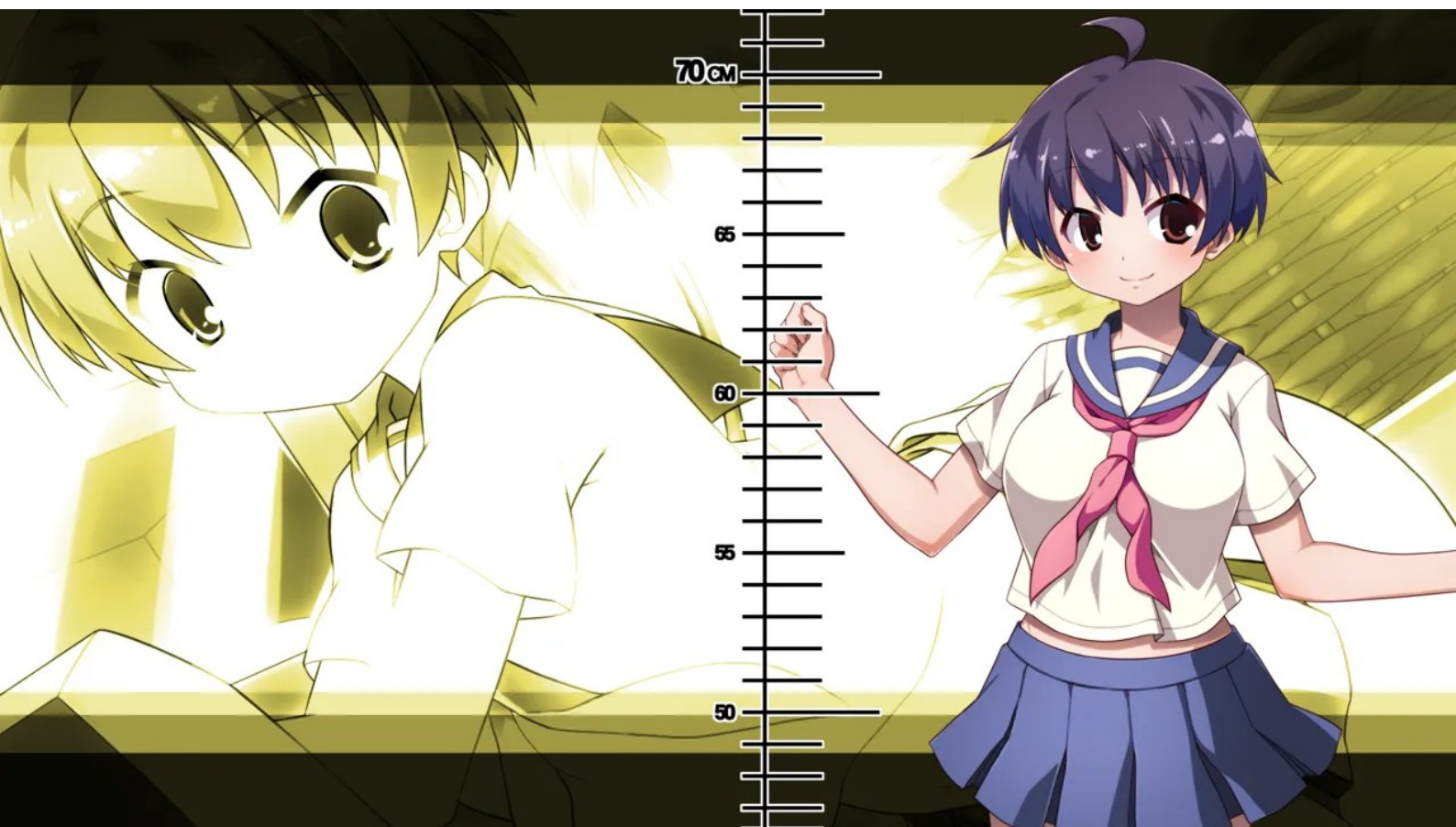
あ、はい
頑張ります！

これからも
期待してますから
拡張ガンバ！
ですよ！

返事後
女神の気配は
消えた

……さて
服も手に入れた
ことだし
着替えて台所
行こうっと







ふうっ……
結構大変だった

身体が小さいと
台所まで来るのが
ここまで疲れる
だなんて……

階段降りるのも
一苦労……
というか体育の
授業並だった

ふん

……さてと
食べ物食べ物……
ってこれは？

テーブルの上には
野菜や果物が
入ったバスケットが
置かれていた

えーと
バナナ
リンゴ
ニンジン……

バスケットの中を
物色してみたが
なぜだか
ニンジンが
気になってしまう

これはさすがに
このままだと
食べられ
ないなあ……

んー……

だけど
どうしても
これが気に
なってしまう

食べる以外の
用途で



お腹が減ってる
のも確かで
なにか食べたい
とも思ってるん
だけど

でも
どうしても
試したいと
思ってしまった

このニンジン
を入れると
どうなるのか

だって
手頃な大きさ
だと思っ
てしまったん
だから、仕方ない

フクッ♡

とりあえず
入れてみるかな



うーん
小ぶりの感じが
丁度いい

まあ
とは言っても

今の身体に
入るには
小ぶりとは
とても言えない
けどね

……ふふっ
ニンジン挿入
シチュエーション

こんなのも
あるよね……

野菜を入れる
ってのは漫画で
何度か見た
ことある

んっ……じゃあ
パイプの次は
ニンジン
入れちゃおう
かなあ……







これって
やっぱり
女神様の
力だね...
ありがと
女神様っ...

ふううっ
んはっ!

はあっ
あっ
あああっ
はあっ
ふうっ
んっ!!

おぎ
おぎ
♡

.....ここまで
動かしたら
結構広がったん
じゃないかな
.....さてっ

.....ふうっ
んっ!!

ガク
ガク

“fo-wo”

“ぎん”♡

“ぎん”♡

“ゴ”♡

“ゴ”♡



はぁ♡

はぁ♡

どんどん
いろいろなものを
入れられるように
拡げていかないと……

中がうねうねで
ヌルヌルで……
見るからに
もっと入れて
欲しそう

自分のアナル
ながら
いやらしいっ！

今回も見事な
ほっかり具合
……えへへ

ほっかっ♡
コポッ

グロッ



そういえば
ニンジン入れて
気持ちよかったけど
結局お腹空いた
ままだった...

今度こそ
なにか
食べよう...

バスケットを
もう一度見る

バナナと
リンゴかあ

小腹を
満たすなら
やっぱり
バナナかなあ...

...結構
大きい
バナナね

さっきのニンジンと
対照的にこっちの
バナナはバナナ
としては大きめだ



ニニニ

……これ
入るかなあ

うーん
さっきも入れた
ばかりのはず
なんだけど……

でも
思ってた
しまった
……いい太さ
だなあ、と

目が
バナナの太さを
確かめるように
して動く

喉が
鳴うて
しまった

……くくり

ひゅ

ひゅ



グワ...

うん...
大丈夫のはず!
入れちゃっても
いいよね?
いくよ!
入れちゃうよ!!

女神様も
応援して
くれるし....

ぐぐ

やっぱり
大きいな....
でも、絶対無理って
感じはしないね



ぽんぽん...

んんっ...
ふうっ...
はあっ...
んんっ

はっ、あっ...
ふううっ...

さすがに
太いから...
するつと入って
くれない...
はうっ...

ぽんぽんぽん♡

でも、だんだん
直腸はいってる...
んっ、ふっ
ううっ...

もっと
動かして...
んっ、ふうっ...
ねじるように
少しずっ...

はあっ...
ふうっ
S字結腸まで
来たっ...

これをもっと...
んっ、奥へ...
ふううっ!

ん...あ♡

びゅん



どふん♡

んほおっ……
ほっ、おほおっ
おほおおっ!!

この形だと
やっぱり
入れにくいなあ……
けど……

……ぐうっ……
反り返った
ところが
ひっかかって……

女神様の力が
あるから
多少の無理
したって大丈夫
なんだから……
ねっ!

んっ、ぐうっ
ううううっ
むぐうう
ううっ……!!

思いつき
動かし
ちゃうから……

むうっ
ぐうっ……
ふううっ!!

メリッ
メリッ

ゴハッ

ボコッ

びくっ
びくっ



んはっ
あっ
はああっ
ううっ!!
んんっ!!

ぢぢぢ
ぢぢぢ

ああっ
大腸ゴリゴリって
刺激すっ
はあっ、んんっ
ふうっ.....!

もっと
もっと強くっ
激しくっ!!

ドスッ♡
ドスッ♡

引っかかった
部分が腸液で
滑って大腸に
入ったあ.....
はっ、おっ、ぐうっ!

はああっ
はいっ.....たあ!

あああっ
んんっ
ふうう
うっ!!

あっ!
ふうっ
んぐうっ!!

ガッ



ズボスポしながら
私イッちゃう!
はあっ、ふうっ
んっ!!

はあ
あーっ
あっ、ああっ!!
いいっ、いいの
これっ!!

はあ
あーっ
あっ、ああっ!!
いいっ、いいの
これっ!!

はあ
あーっ
あっ、ああっ!!
いいっ、いいの
これっ!!

はあ
あーっ
あっ、ああっ!!
いいっ、いいの
これっ!!



ふっー
ふっふっふっ……

すごい
気持ちよかった

まだお尻の奥が
震えてる
感じがする……

……絶頂後
気がつくと
また身体が大き
なっていた

バナナは
しっかりと
食べた

今のサイズだと
全部食べきるのも
なかなか大変だった



ふうっ
もうお腹
いっぱい……

……身体がすっかり
ドロドロに
なっちゃったなあ

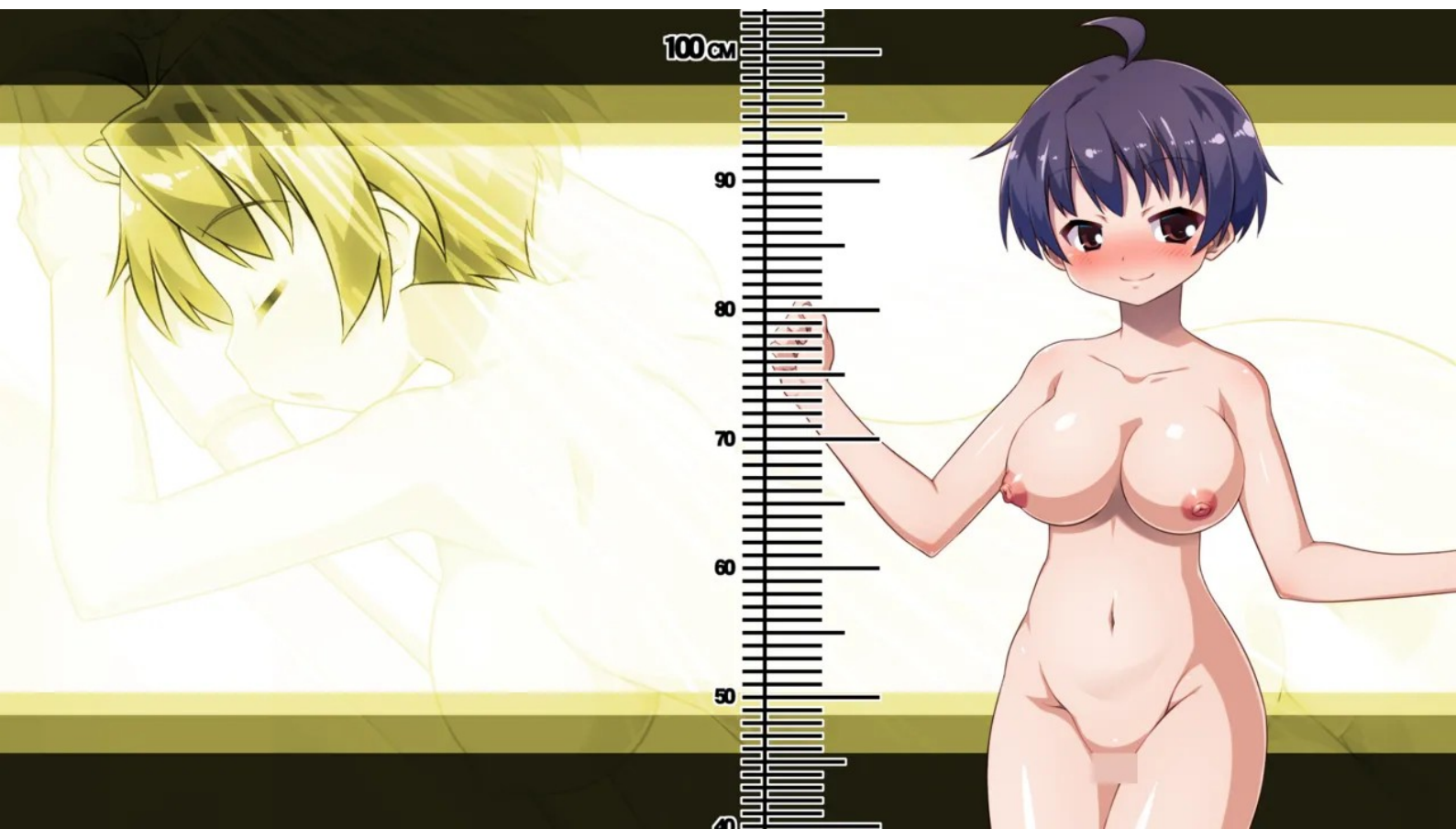
主成分は
腸液と汗だ

イキまぐつたせい
だとはいえ
あまり気持ちの
いいものではない

……シャワー
浴びよう

問題ないだろう
今の身長なら

……行こうと





結構ガビガビに
なってたから
シャワー浴びる
ことができるぐらい
大きくなって
よかったあ……

ふうっ……
気持ちいいっ……

とか言いながらも
入れられるものを
探してしまうのは
もう癖だね

まあもう目星は
ついてる



今の私は小さい
子供くらいの
身長だ

こうやって
持ち上げるのも
大変な
コレなら……

ふうっ……
さっぱりしたー

さて
さっぱりした
ところで……
まずは……

フヤ……♡



これっ
浴びてるときから
入れたらどうなる
かなって思ってた
んだよね

じいっ♡

わく
わく♡

太さは最初
ただけでど
この形……

刺激が
凄いいことに
なりそう

縁を当てながら
ゆっくりと
アナルに
沈めていって
……と

はうっ！

思ったよりも
勢いよく入って
しまった

するりと
飲み込んだ
ホースが
アナルから
伸びてまるで
尻尾のようだ

はっ
あっ
んん……
ふうんっ！

ポコッと膨らんで
こんなところまで
シャワーヘッドが……
すごいよ……

そうだ
シャワーって
ことはお湯を
出せるって
ことだ

んひひ

こんな場所まで
達した状態で
お湯を出すなんて

ずるんっ♡

ポコッ

一体どう
なっちゃうん
だろう

大変な
ことに
なっちゃう
かも……

でも
これも女神様
もらったチャン
スのかもしれない

だから……
やっちゃい
ます！

私はレバーを
ひねった

「んっ
んっ
んっ」







ふうっ
んんっ……
お腹が重く
なってる
気がする……

ショッ
ボッ
ボッ
ボッ……

いや
気のせいじゃ
ないよね
こんなに
膨らんで
るお腹の

ズルッ♡

んっ……♡

ピリッ♡

んっ……
腸内に
どんだん
溜まって
きてる……

大腸で収まり
きらないお湯は
結腸や直腸の
ほうにまで
流れてきている

お腹がかなり
ポッコリ
してきた

パク……



んむっ♡

んぐっ♡

プル

プル

ううっ……
これ以上は
無理……

パンパンに
詰まったお湯は
腸内を圧迫
し続けている

はああっ
お腹寒い

お腹が重い
妊婦さんは
こんな感じ
なんだろうか

ああっ……
ううっ
ふううっ……

ゴッポッ

ゴッポッ♡

ちょっと
動かしただけでも
膨らんだ腹が
重く揺れる

シリ……ッ

流し込み
続けている
お湯は腸の
どこまで
満たして
いるのだろうか

女神の祝福が
あるとはいえ
このままだと……

ううっ……
はあっ……
ぐううっ……

プュ……

お腹が痛い
我慢してるけど
さっきから
出したいくて
たまらない

ううっ
お腹のなかで
お湯がぐるぐる
暴れてて……

はああっ
ふうっ……
もう限界っ!!

声を上げながら
シャワーヘッドを
引き抜いた途端
肛門が一気に
決壊した

カッ

カッ

げっ

げっ



んほお
おあ♡♡

びく
びく♡

ふああ、あつ
あぐううう
ううううう
——っ——

びしゃあ

びびゃ

はああ
あつ、でちやつて
るううう
っっ——

大量のお湯が
噴水のように
肛門から吹き出し
排水口に渦を巻いて
流れ落ちていった……



はぁ♡

はぁ♡

ふふふ……
肛門とお腹に
力が全然
はいらない……
穴広がりっぱなしだ

はぁっ、はぁっ
はぁっ……
ふううっ……
はぁぁっ……

さっきまでずっと
力いっぱい抑え
続けていたせいか

大噴出した直後の
今は、力が入らず
直腸内がよく
見える空洞が
空いていた

ぐはぁ♡

70ッ……

大量のお湯で
膨らんだせいで
お腹の筋肉も腸壁も
ぐにやぐにやに
なってる……

これなら……
これならもう少し
大きいものでも……
奥までいける、よね

私はシャワーの
そばに並べてあった
シャンプー
ボトルを掴む

家族用の大型ボトル
だからなかなかの
大きさだ

と、そんなことを
考えながらも
ぽっかりアナルに
あてがうと
ゆっくりと
押し込んだ

んんんっ♡





ずぶっ...

ふぐうっ...
んっ
むううっ!!

すごい...!
お湯で伸びきった
腸が簡単に
のみこんでいく...

ぐうっ...
ううっ...
ううっ...

もう直腸の先まで
ぶっといので
パンパンに
なってる...
ふうっ、ううっ...

ん...♡

はぁ♡

太くて堅いものが
肛門から
突き上がってる

中へ挿入して
いくと
腸内を広がり
壁が引き
伸ばされていく
感触がある

メリ
メリッ



全部のみこん
じゃいそう
大丈夫かなあ……

もし手が届かない
所まで入ってボトルが
取れなくなったら……
ううん
きつと平気だよね
女神様パワーなら……

だから
んんっーっ
ふうううっ!!

アナル拡張を
続けられるなら
取れなく
なっても
構わない!

そんな気持ちで
ボトルを押しこむと
大きい湿った音を
立てながら
中に吸い込まれて
いった

きいっ♡

プル
プル

んぎ……

ぐ
ぐ
ぐ
ぐ
ぐ





不思議なことに
まだ奥まで
入りそうな
気がしていた

んっ、ふうっ
はあっ……
こんな大きいの
入っちゃった
……だけど

んっ……♡

相対的とはいえ
今までは入れられ
なかったような
太さのものを
入れて、一気に
アナル拡張を
してきた

その経験が
告げていた

またいける
奥までいける
はずと

グリュッ

フー……

だから私は
さらにリンズの
ボトルを掴んだ



うめっ♡

べしんっ

びく

ふっ
ふおおっ……
おっ
ほおうっ……

ボッ

ふっ……♡

んっ
ほおっ
おっ……
ふうっ
んんーっ!!

すでに入ってる
シャンプーボットの
底に同じ重さの
リンスボトルを重ね
押し込んでいく

奥に来てるっ
ほあっ、あっ
グイグイ押し
込まれて……
はあっ、ううっ

コリッ♡

ひっ、ひっ……
大腸のシャンプーが
リンスに押されてる
はあっ、あっ
……深いっ



お腹には2つの
ボトルの形が
はつきりと
浮き出ている

それぞれが
今どこに入っ
ているのか
外からでも
はつきりと
分かった

はああつ
あつ……
このまま入れたら
リンスも結腸まで
さちやうかも?

そんな
ところまで
入れたこと無い

そもそも
入るの?

押し込む手は
止まらない

腸液で手が
ヌメるのを
感じながら
曲がる大腸の
カーブを

シャンプー
ボトルが
入っていく

んぎゅ♡

おぎゅ





あああ
はあっ
入っちゃった
はあっ
ああっ
……

ジーンと痺れて……
はっあっ……
刺激すっ……

スパー…

さっきから
腸内の刺激が
頭まで突き上げて
たまらない

腸内をえぐり拡げ
ついにリンスも
大腸に入った

この刺激が
すごすぎて
もう、感じ
まくって……

2つのボトルが
腸壁をゴリゴリに
拡げてて……
はあっ、ボトルの形に
変形してるよう……

はあっ
ぐああっ
むううっ……

刺激が頭を
スパークさせる
もう限界……

肛門の力が緩み
ボトルが逆流
していった

くぎっ
♡



……アレだけ
やったら
それは大き
くなるよね

これって
元の大きさに
戻った……
ような気がする

視点の高さや
ボトルを掴んだ
ときの感覚も
普段通りだ

おそらくは
元の身長
だろう

元通りと
いうやつだ

……まあでも
確実に違っている
ところもあるん
だけだね

それは勿論
アナルの拡張
度合いの話だ

ミニプラグに
始まって
シャンブー
ボトルまで

その時々の
アナルの
限界を越えて
拡張してきた



女神様の言葉を
信じるなら
今の私のアナルは
いろいろなものを
入れて楽しむことが
できるようになっ
ていますはずだ

へへへ……

どうしよう
ワクワクする

何いれ
ちゃう？

漫画や
ゲームで
見た色々な
もの

どれを入れても
いいのだ

……やっぱり
アレ入れちゃう
かな？

前から気に
なっていたし
試すには
丁度いい

ようし……

風呂から出た私は
冷蔵庫からアレを
取り出して
居間へと向かった







私のアナル
もうこんなに
開いちゃってる

はああっ……
空気が
流れ込んで
スースーする……

それにしても
ここまで拡がる
なんて思わ
なかったな

ふひっ♡

……今日一日の
体験が濃厚
すぎる……

さあ
チャレンジ
タイムだね

昨日は
アナルパイプで
十分満足な
大きさがった
ってのが
信じられないよ

くはぁ♡

くっ♡

冷蔵庫から
取り出した
アレを挿む



いつも冷蔵庫
開ける度に
考えてたん
だよー

漫画や
ゲームでも
見たこと
あるし

大型の
ペットボトルを
アナル挿入する

みんな同人だけど
そういう
シチュエーションの
ものは何回か
見たし、かなり
興奮したものだ

やってみたく
とは思って
たけど、たぶん
無理だって
考えてた

ぎゅっ♡

わく
わく♡



……あんな
太いのは
私のアナルの
大きさじゃ
どう考えても
入りっこ
なかったから

キャップの方から
入れても
いきなり太くなる
ところで、アナルが
限界を迎えて
避けてしまっ
ていただろう

ぐり

でも今の私には
女神様がついて
いるから……
いけちゃうんだ

ペットボトルを
片手で掴んだ
その手に
力を入れる



んはっ♡

びん♡

んんっ！
ふう……
んんんっ！

片手でアナルを
伸ばし
受け入れる
準備を始める

女神様のパワーで
レベルアップ
してるからなのか
大ききから
想像していた
以上に簡単に
入っていく

はああああっ……
ふっ、ふうっ……
んんっ……

引き伸ばされ
丸い形になった
アナルに押し
込んでいく

やっぱり
大きいなあ……
でも入る
気がする……
ふうっ……

はあっ
ふうっ……
ううっ……
ふうううっ……

ずん……
ずん……
ずん……♡

ずん……



腸壁の隙間を
感じながら
ぐっと押し込んで
いくと
ペットボトルは
奥へと進む

はああっ
あっ……
ふううっ

先端部を越え
一番太くなっ
ている部分も
腸内に収める
ことができた

……覚悟していた
よりもあっさりと
入った感じがだ

今は女神様の
加護があるから
まだまだ
余裕ありそう

じゃあ……
もう一本
行っちゃおう
かなっ！

んげっ♡

おん♡

ずいん♡



2つペットボトルが
並ぶと太いな……
圧を感じてしまう

ふふっ
すっごい……

これが本当に
入るの
かなあ？

……いや
入るはずっ！

アナルの端を
ぐっと引っ張り
隙間をつくる

一気に……
んんんっ！！！！

ガッちゃ

ぐりっ♡



痛いのか
気持ちいいのか
わからない刺激を
浴びながら
挿入を続けていき
そして

はああっ
ちゃんと
入っちゃった
2本並ん
じゃってる……

双子山のように
盛り上がる
お腹を見る

こんな大きいのが
私の大腸に
入っちゃつて
るんだ……
すごい……

ペットボトルが
飛び出した
私のアナル

じっとしている
だけでも
腸壁が引っ張り
続けられて
ジンジンと熱い

これだけでも
凄いです
動かしただけ
もって凄いですね……

私は外に残った
ペットボトルを
抱え込んで
貫くように
動かし始めた

ぐんぐん……♡

ぐんぐん♡



あぐうっ
ぐっ、ぐうっ
ううっ!!

はあああっ
これ、何なの
これ……はああっ
あっ、あうううっ!

ガクッ
ガクッ

私のお腹の中で
ペットボトルが
暴れてるっ!

あああっ
あっ、動いてっ
ああっ
また中につ……
ひっ、いいいっ!!

ペットボトルが
交互に動いて……
はあっ、ああっ
どんどん入って
きちゃうっ!!

ぐうっ
うっ、うぐっ!
こんな長くて
太いの……
入っちゃうっ

全部腸内に……
はいって
きちゃうっ!!

ニギゅんっ♡

ニギゅんっ♡



ぐっ!
あざっ!
入ったあ……..
はあっ、あああ
あああああっ!!

来たっ
凄いの
きたあっ!!

はあああ
あっ、ぐううっ!
うぐうう
うううう!!

ホーンッ♡

ズン!!

あざっ♡
うううう♡
はああ♡
あざあ♡
あざあ♡
あざあ♡



はあっ、あっ
ふうふううっ……
すごかった……
あんなこと
実現できちゃう
だなんて……

女神様には
本当に感謝しか
ないね……

はあ♡

はあ♡

そういえば
これで終わりって
ことなのかな？

きっと見ていて
くれているはずと
心のなかで女神様に
最大限の感謝をする

元の体の
大きさにも
戻った

その体で
今までとても
できなかった
大きさのものも
入れた

祝福は……
まだ残ってる
みたい

ピン♡
ピン♡
ピン♡

溢れ出る腸液も
信じられないほどの
柔軟性を見せる
腸壁も、括約筋も
そのままだ

ということは
もしかすると……

この状態でさらに
拡張したら一体
どうなるのか？

前は体が大きく
なっていた
けど……
元の大きさに
戻った今は？

気になったら
確かめたく
なっちゃう
よね……

私は手を握り
アナルへと
伸ばしていった





ふうっ
はあっ
んんっ!!

はああっ
あっ
はああっ!!

もっと
もっと
奥まで……

ゴッ
ゴッ

ズ
ズ
ズ

んっ
ふうっ
はああっ!!

はああ——っ
あっ、はあ
ああっ!!

ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
ズ



このまま
動かして……
もっと広げて……

おっ
おっ

はあああ
うんっ……
ふううっ……
まだまだっ……

んっ
ふううっ……
結構広げたと
思うんだけど……
まだ、大きく
ならないの？

おっ
おっ

はあっ
ひいっ
ふうう
ううう……

ぐにっ
ぐにっ

メリ
メリ



あつ、落ち
ちゃった……

ここまで
広げても
まだ駄目
だった？

いや、まだ
わからないよね
太いものって
まだまだあるし

私は考える

もっと
太いもの

今でも無理かも
って思うもの

……こう
なったら
アレしかない

それとも
やっぱりこれで
打ち止めって
ことなのかな？

ズルンッ♡

お気に入りの
CG集で最後に
していた
アレを挿入する

そうすれば
きつと



アレは...
確か、公園に
あったよね...

行かないと...
入れて
確かめないと...

もうアレを
入れる
しかない
すぐにでも

なにかが私を
駆り立てる

急いでもう一度
制服を
着込んだ私は
アレがある
公園へ向かった

あった……

この前を
通るたびに
思い出してたん
だよねえ……

初めて見たのは
ダウロードで
買ったCG集
だった

絵が気に入って
普通のエロCG集
だと思って
買ったら
全然違ってた

外にあるいろんな
ものに女の子たちが
またがって
挿入していく
アナル拡張
CG集だった

そのCG集の
最後のシーンが
この車止め

女の子の一人が
恍惚の笑みを
浮かべながら
車止めをアナルに
ずっぽり挿入する
というもので……



すっかり
お気に入り
なっちゃった

初めて見たときは
信じられない
ありえないって
思ったんだけど
ずっとその
シーンが頭から
離れなくて

ジャンルを
調べるうちに
アナル拡張
ものが好きに
なっちゃって
自分でも実践
するようにな
っちゃった……

いわば
すべての
始まりが
この車止め

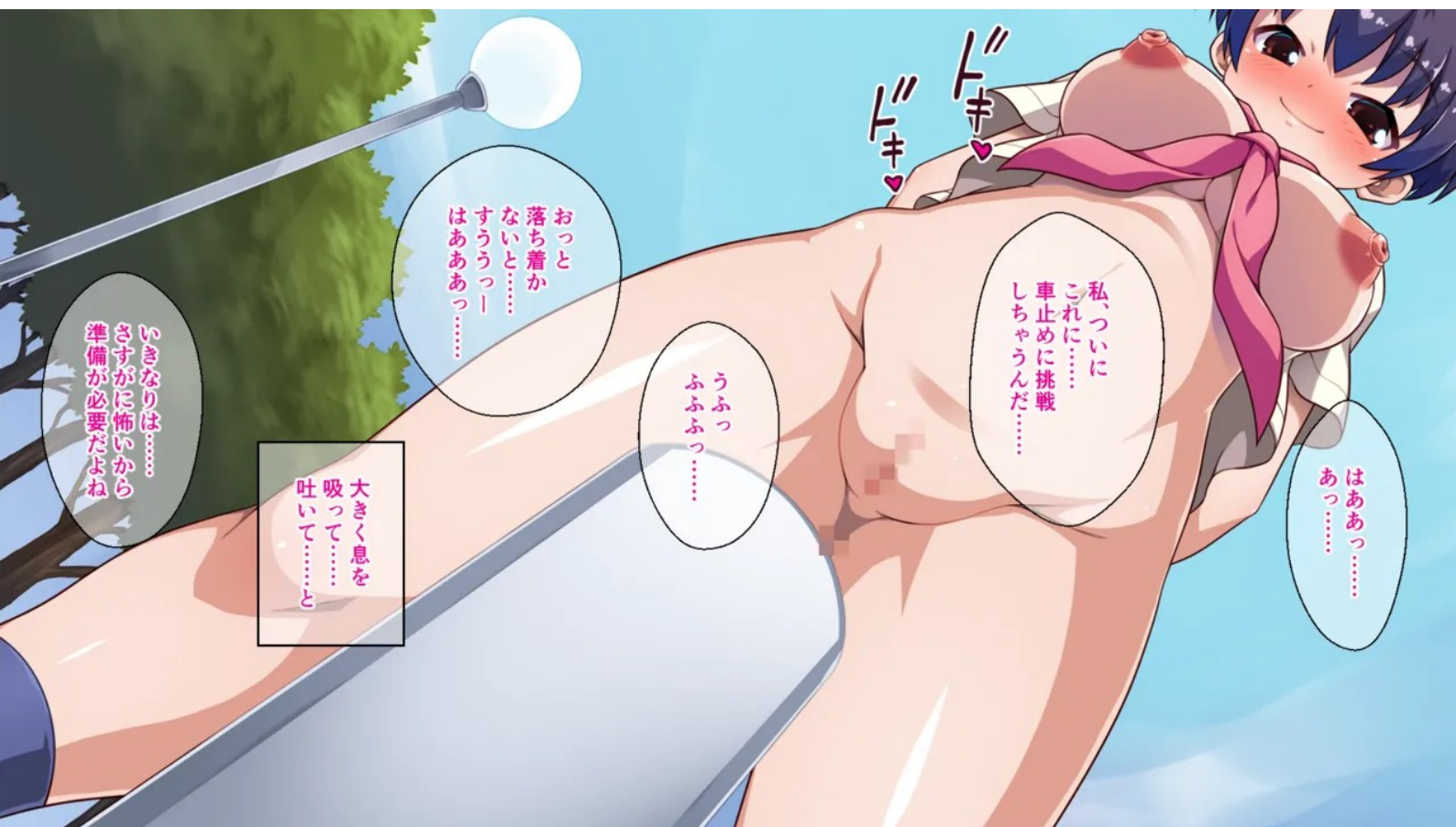


何回も前
通ってるけど
そのたびにこれ
入れるのなんて
自分には無理
だって思ってた

あんなに入るのは
絵の中のこと
だからで
実際は入ら
ないんだって
決めつけて
諦めてた

でも……
今なら
今なら入る
のかも

女神様が力を
貸してくれ
たのは
今このため
だったのかも
しれない……



ドキ
ドキ
ドキ

私、ついに
これに……
車止めに挑戦
しちゃうんだ……

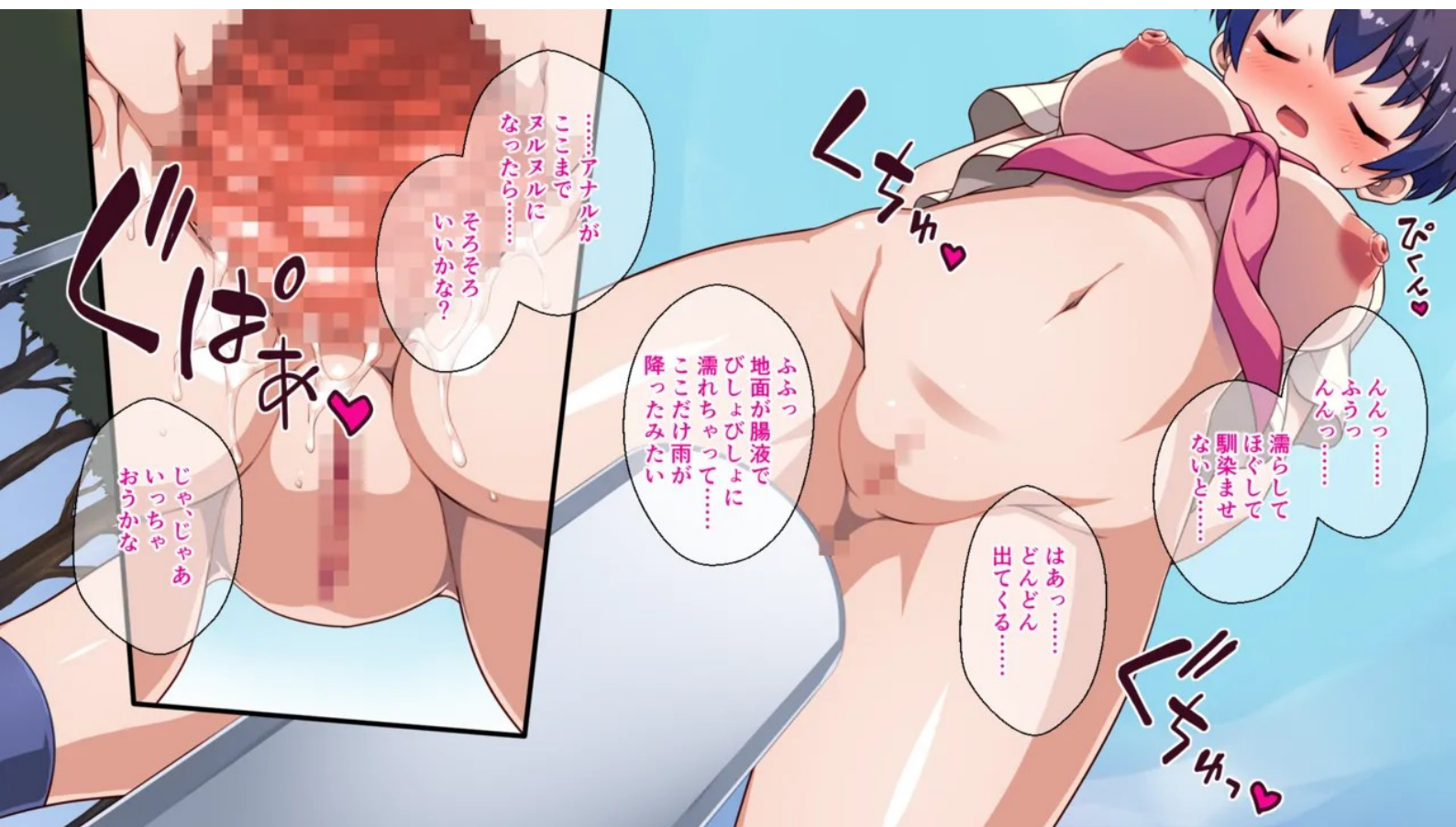
はぁあっ……
あっ……

うふっ
ふふっ……

おっと
落ち着か
ないと……
すううっ……
はぁあっ……

大きく息を
吸って……
吐いて……と

いきなりは……
さすがに怖いから
準備が必要だよな



びくっ♡

んんっ...
ふうっ...
んんっ...

濡らして
ほぐして
馴染ませ
ないと...

はあっ...
どんだん
出てくる...

ふふっ
地面が腸液で
びしょびしょに
濡れちゃって...
ここだけ雨が
降ったみたい

.....アナルが
ここまで
ヌルヌルに
なったら.....
そろそろ
いいかな?

ぐはっ♡

じゃ、じゃあ
いっちゃ
おうかな

ぐはっ♡



びく、

んっ……
はあ……
んっ……

結構冷たいし
ゴツゴツ
してる

は、入って
きた……

ああっ……
はああっ……
さすが車止め……
こんなに広がって
きちゃうんだあ……

ううんっ……
ふううっ
んんっ……
まだ少し入ってる
だけなのに
はあっ、ううっ……

×り×りっ

んんっ……
ふうっ
はああっ……
女神様の力でも
もしかしたら
裂けちゃうかも……

ここまで広げて
きたんだから
きっと大丈夫
だから

もっと
受け入れて……
すうっ……
はあっ……
締め付けを
緩めて……

ふうううーっ
……んん
んっ……!!

ずぶっ……

ずぶっ……





いんぎい

はあ〜っ
あああっ
これはっ
あっ……
すごいっ

一気に突き抜け
ちゃった……
結腸のカープが
真っ直ぐに
なっちゃって……
はあっ……

はあっ
お腹すごいっ
串刺しみたい
に見えてそう……
はあっ……
あっ……

CG集で
見たのと同じに
なってる……
ふうっ
んんっ……

はあっ
大腸までの道が
真っ直ぐに
なっちゃ
ってる……



はあっ
あうっ
んんっ
ふううっ
あううっ!!

びん
びん
びん

ずりゅっ♡

これ凄いつ
太いのが
ゴリゴリ削って
気持ちいいっ
ひっ、ふううっ

んが
んが
んが

ずりゅっ♡

ふっ、ふううっ
車止め最高お……
はああっ、ひっ
あひいっ!

ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
ズ

こ、こんなの
何度も出入り
させてたら
お尻パカに
なっちゃう
かもあ





あはあっ……
体大きくなった……
元の大きさが
限界じゃ
なかったんだ！

周りの家から
比較しても
自身がかなり
大きくなった
ことがわかった

2メートル
いや
それ以上
だと思っ

これなら
までよりも
もっと凄いものを
挿入できる……
やったあ！



誰も入れた
ことのない
ようなものが
入れられそう……

探そう！

あああつ
視点がすごい高い……
電線とかに当たら
ないように気を
つけないと……

冷静に考えて
みれば、普通に
生活のできる
サイズでは
なくなつて
いたことを
心配するべき
だったんだろう

だけど、私はもっと
大きなモノを
入れられる
そしてもっと
気持ちよくなれる
そのことに
夢中になっていた





何が
あるかな……

周りを見回し
ながら
ゆっくりと
歩く

今までと逆に
世界が小さく
なったような
感じがしてしまう

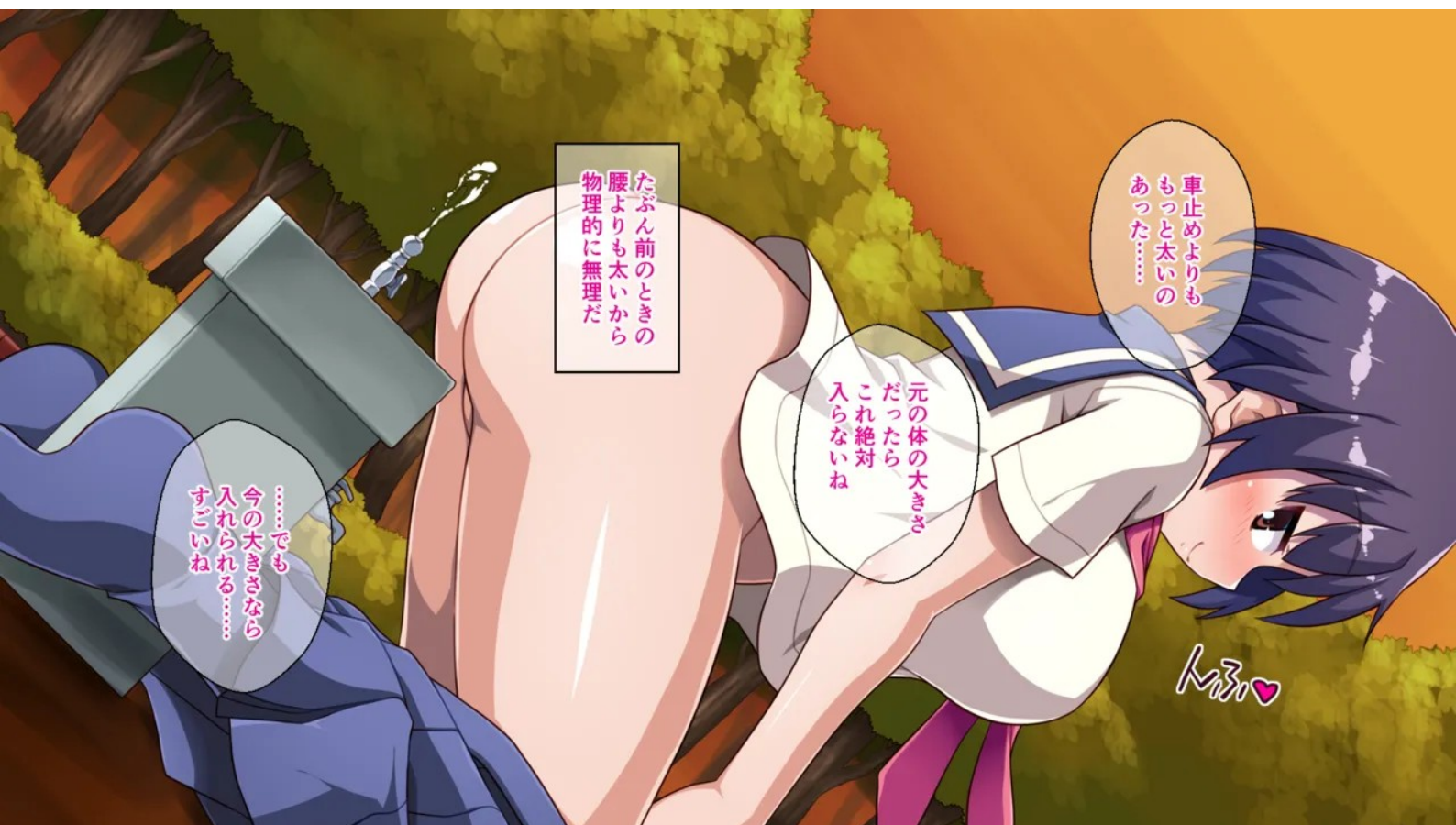
この体の大きさ
だともう
車止めは余裕だ

アレを超える
もっと太いもの

さすがに今まで
読んだり見たり
してきた漫画や
CG集でも
ここまでの状況の
ものはなかったから
参考にならない

自分で
探さないと
……あっ

公園の端に
丁度いいものを
私は見つけた



車止めよりも
もっと太いの
あった……

元の体の大きさ
だったら
これ絶対
入らないね

たぶん前のときの
腰よりも太いから
物理的に無理だ

……でも
今の大きさなら
入れられる……
すごいね

んふ♡



その後は
この体を
どうすれば
いいんだろう？

というのは
正直頭の隅に
引っかかっている

だけど
今はこの水飲み台が
入るのか、入れたら
どんな感じなのか
のほうで私の中で
重要だった

さっきので
まだ濡れてるから
そのまま入れても
大丈夫ばい

水は……
出しっぱなしで
いいかな
シャワーのとき
みたいに

ぐ
ぐ
ぐ



はああっ
ああっ……
入ってる……
ふううっ
んんっ……

こんなモノが
入ってるなんて
すごい……

今まで見てた
やつでも……
こんなにに入れてた
女の娘
いなかったよね

ふうっ
ううっ……
ゴリゴリって
腸壁擦れて……
はあっ、ああっ……

はああっ
ああっ……
中からの
圧迫がすごい
はああっ……

んっ
ふううっ
はあっ……
奥まで
来たあ……



んっ、なんだ
女の子が
しゃがみ
こんでる？

インド。

大丈夫か？

急病か？
いや、ここから
じゃよく
わからないな

え、なにが
あるの？

すけっ...

はあっ
んんう...
気持ちいいっ
...んん？

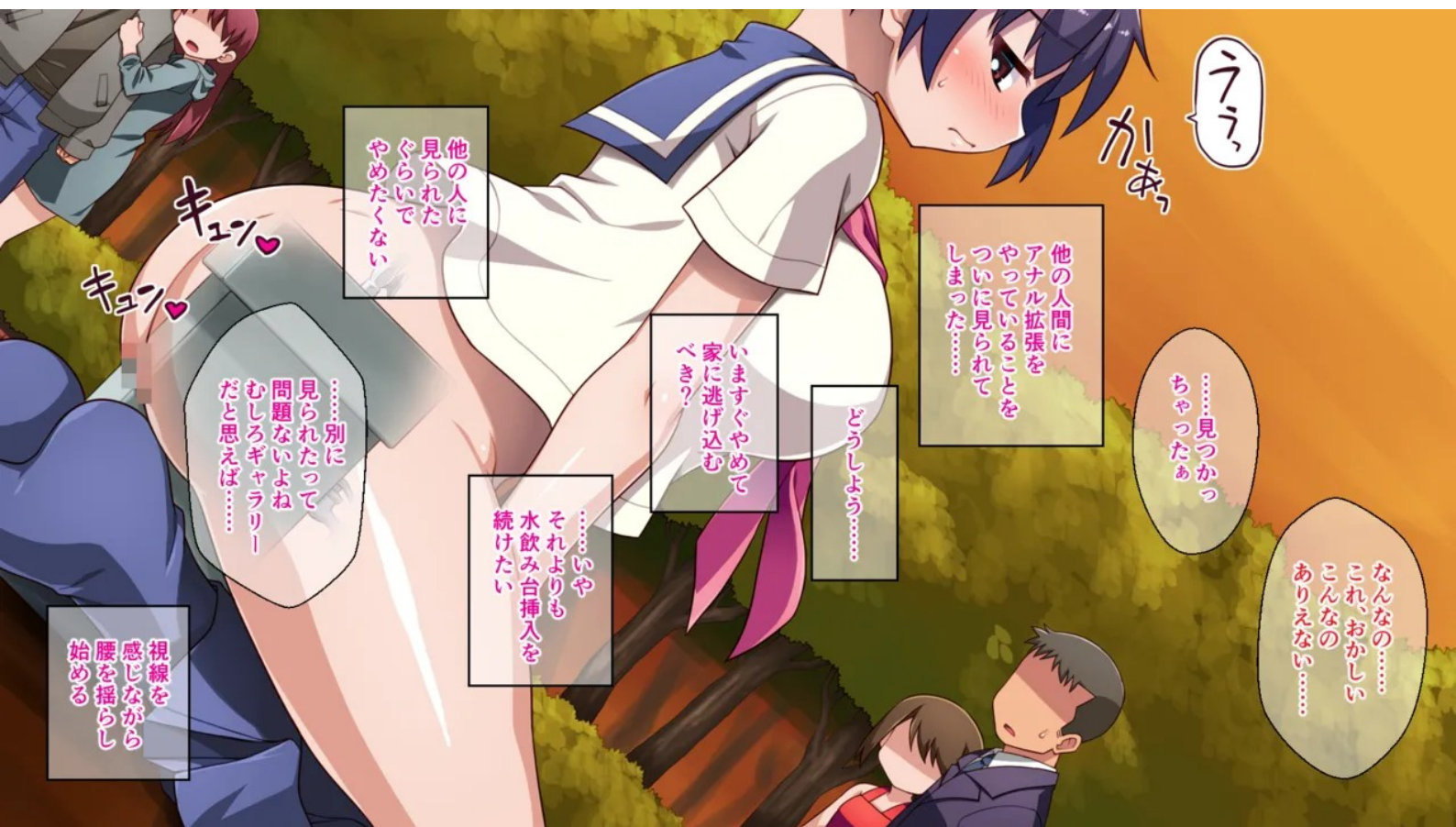
なんだか
周りが
騒がしい

いつの間にか
人が集まって
いた

きゅっ♡

喘いだり
していた声を
聞きつけたの
だろうか？





うう

かき

他の人間に
アナル拡張を
やっていることを
ついに見られて
しまった……

……見つかった
ちゃったあ

なんなの……
これ、おかしい
こんなの
ありえない……

どうしよう……

いますぐやめて
家に逃げ込む
べき？

……いや
それよりも
水飲み台挿入を
続けたい

他の人に
見られた
ぐらいで
やめたくない

……別に
見られたって
問題ないよね
むしろギャラリ
だと思えば……

キュン♡
キュン♡

視線を
感じながら
腰を揺らし
始める



あはあッ
あッ……
ふうッ……
腸液がジュブ
ジュブいつてるッ
……んんッ
ふうッ

水飲み台
突っ込んで
腰を振って
いるって……

な、なに
やって
るんだ……

きゅッ

あはあッ……
みんな私を
見てる……
こういうのも
興奮して
きちゃうね……

やっば身長
でかい!……
こんな子
この辺に
いたか?

私、いろんな
大きいものを
入れてたら
大きくなッ
ちやっただんです



は？
そんなこと
あるわけ
ないだろう

本当ですよ……
普段の私は
小柄な女の子
そのあなたよりも
全然小さいですよ？

ひっ……
は、話し
かけないでっ！

そんな悲しいこと
言わないで……
ほら、見て
ください……

あなたの腰回り
よりも太いものが
アナルを出たり
入ったりして
るんですよ……

ほ、ほんとうに
入ってる……
信じられない……

なんなの……
どうなっ
てるのこれ……

コリユッ♡

きゅ♡





んっ……
ふうっ
そう
ですね……

はああっ
水圧でも
拡張され
ちゃいます……

いや、まずいだろう
早く抜いたほうが
いいんじゃないか？

そうだよ
このままだと
大変なこと
なるよ……

危ない
でしょ……

平気ですよお……
私には女神様の
加護があるん
ですからあ

……なに
いってんだ
あんた

それに、んんっ……
はあっ、ああっ……
もうちょっとで
イケますからあ……

はあっ、あっ
あうんっ！

はっ、はっ
はっ、はっ
はっ、はっ





……あはあっ……
すごかった……

もう、ここまで
大きく
なっちゃったら
もとの暮らしには
戻れないね……

……あれから
女神様の声は
聞こえない

想定より大きく
なってしまった
せいか
制服も破れて
しまった



願いを叶えた
からののか
元の大きさを
越えて大きく
なったせいで
見捨てられたのか
それはわからない

だけど
重要なのは
まだ加護が残って
いるということ

もっと大きく
なれるし
もっと太いものを
入れてアナルを
拡張できると
いうことだ

だから、もっともっと
大きくなって、
もっともっと
いろんな物を
アナルに入れたい……

その目標に向かって
私は進んでいく
ことに決めた





公園で巨大な制服女子が
卑猥な行為に及んでいた
という噂が経ってから
3日後……

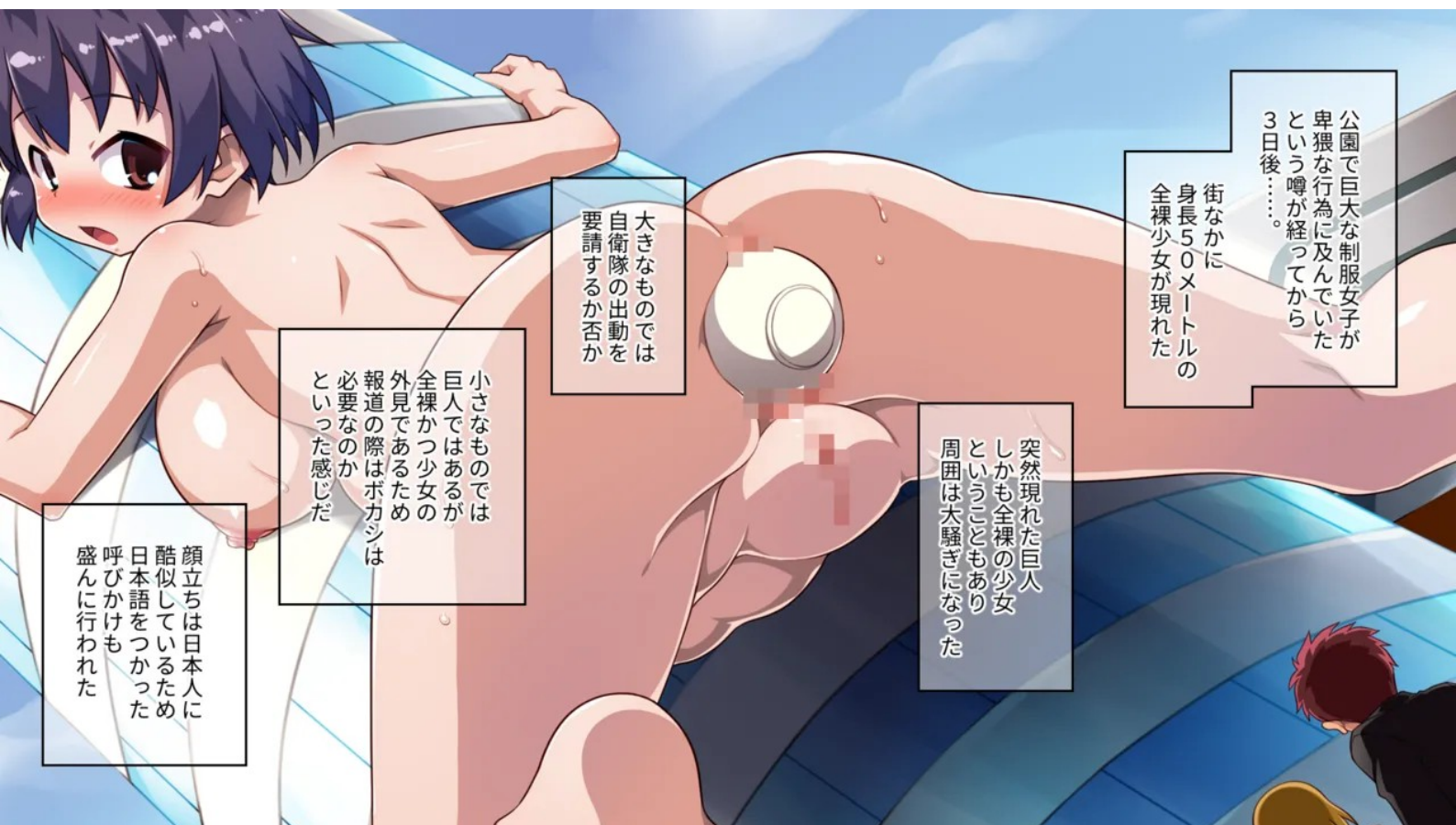
街なかに
身長50メートルの
全裸少女が現れた

突然現れた巨人
しかも全裸の少女
ということもあり
周囲は大騒ぎになった

大きなものでは
自衛隊の出動を
要請するか否か

小さなものでは
巨人ではあるが
全裸かつ少女の
外見であるため
報道の際はボカシは
必要なのか
といった感じだ

顔立ちは日本人に
酷似しているため
日本語をつかった
呼びかけも
盛んに行われた



その中にはあの
巨大な少女は自分達の娘
であると自称する夫婦の
姿もあったが

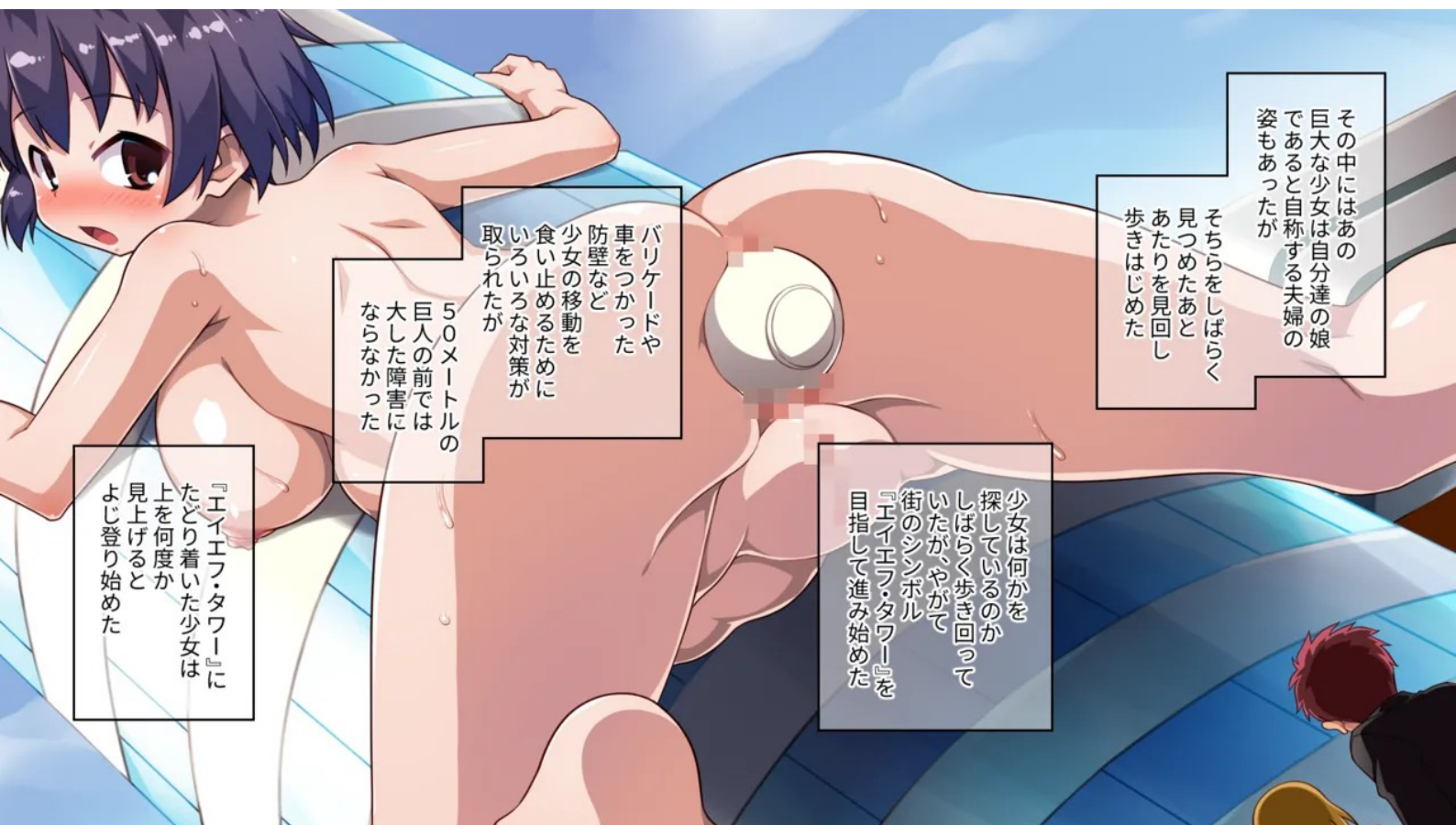
そちらをしばらく
見つめたあと
あたりを見回し
歩きはじめた

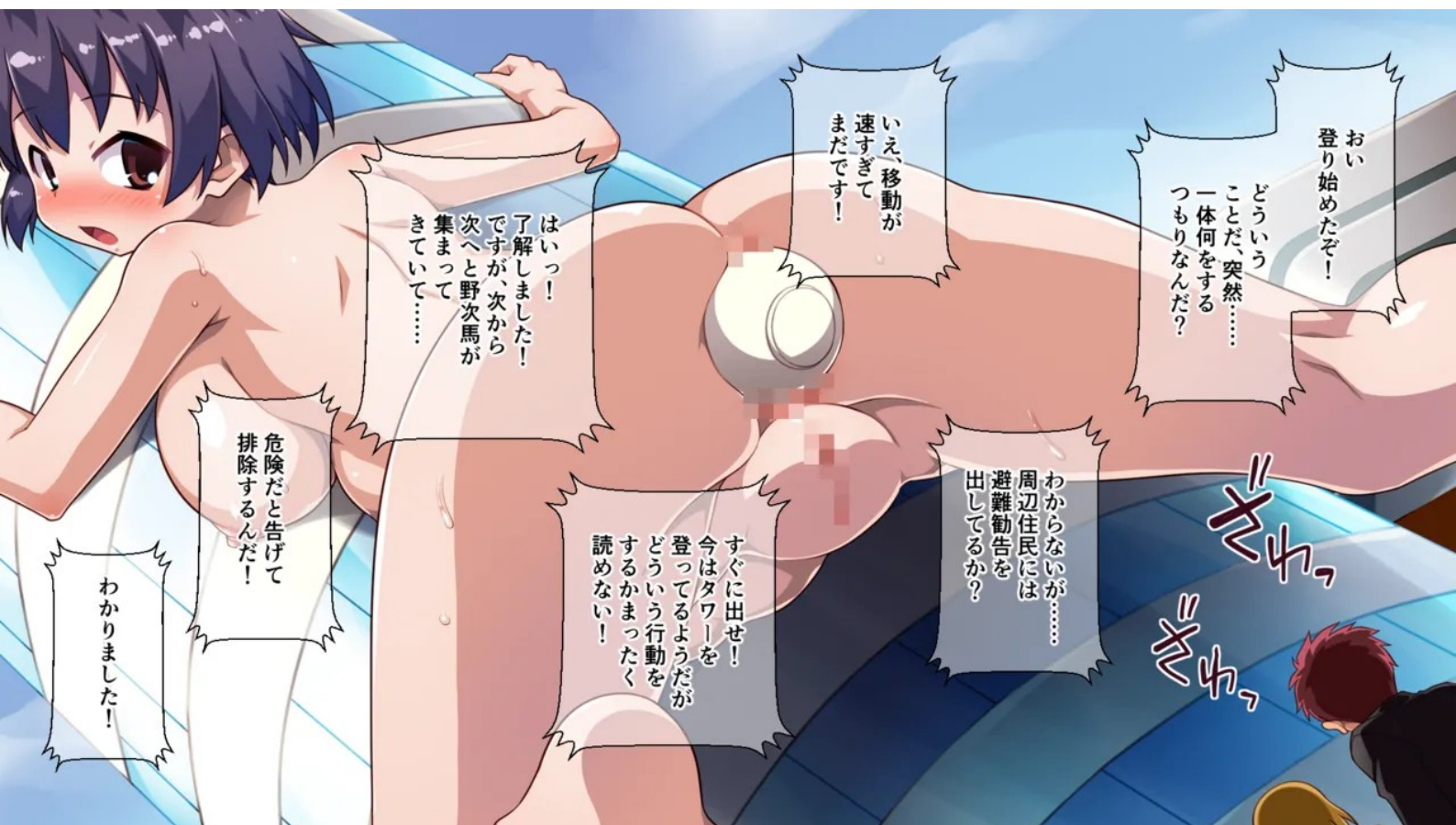
少女は何かを
探しているのか
しばらく歩き回って
いたが、やがて
街のシンボル
『エイエフ・タワー』を
目指して進み始めた

バリケードや
車をつかった
防壁など
少女の移動を
食い止めるために
いろいろな対策が
取られたが

50メートルの
巨人の前では
大した障害に
ならなかった

『エイエフ・タワー』に
たどり着いた少女は
上を何度か
見上げると
よじ登り始めた





おい
登り始めたぞ！

どうい
うことだ、突然……
一体何をする
つもりなんだ？

いえ、移動が
速すぎて
まだです！

はいっ！
了解しました！
ですが、次から
次へと野次馬が
集まって
きていて……

危険だと告げて
排除するんだ！

わかりました！

わからないが……
周辺住民には
避難勧告を
出してるか？

すぐに出せ！
今はタワーを
登ってるようだが
どういう行動を
するかまったく
読めない！

ぞゅ、

ぞゅ、



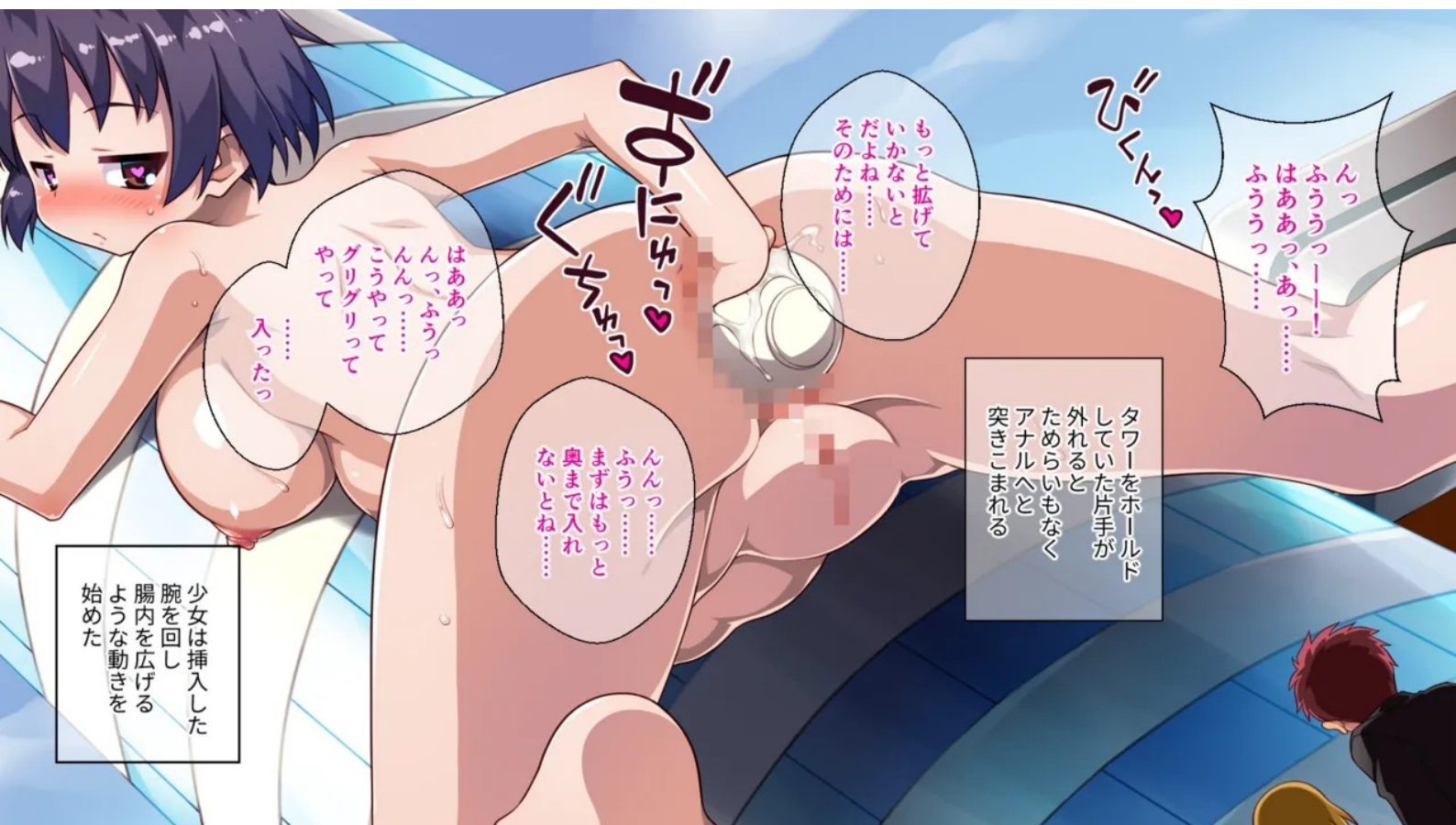
ふう……
とりあえず
あとは状況を
注視するしか
ないか……

ふううっ
んっ……
ふうっ……

結構登りにくい……
まあ、人が登る
ために作って
ないから当然か
……んっ

登る動きを止めた
少女はアナルに手を
伸ばしていった

んんー
もう少し大きく
ならないと
アレは入りそうも
ないなあ
……よしっ！



んっ
ふうっー！
はあっ、あっ
ふうっ……

びん♡

もっと拡げて
いけないと
だよ……
そのためには……

ゴキッ♡
グキッ♡

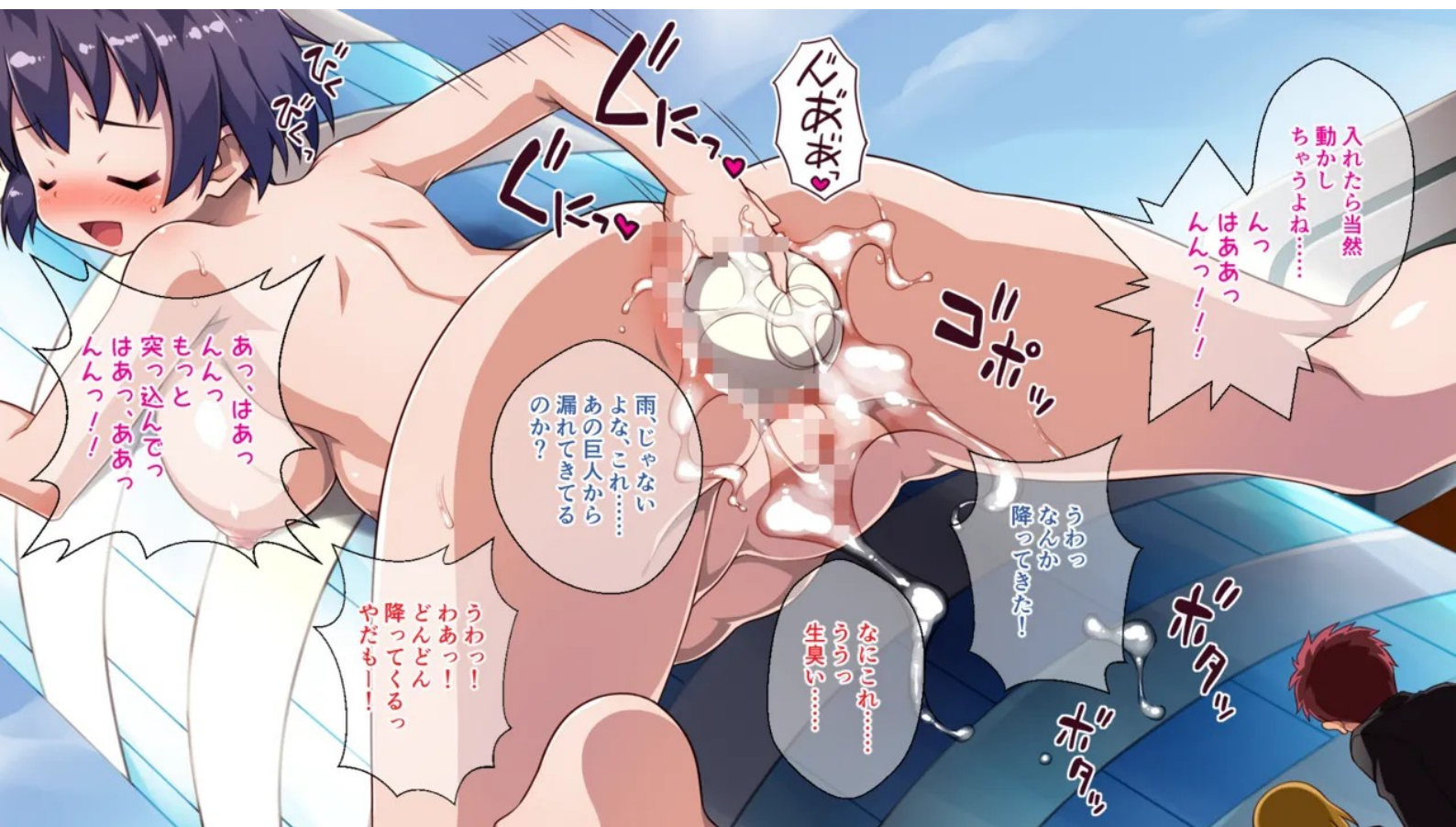
はあっ
んっ、ふうっ
んっ……
こうやって
グリグリって
やって

……
入ったっ

んんっ……
ふうっ……
まずはもっと
奥まで入れ
ないとね……

タワーをホールド
していた片手が
外れると
ためらいもなく
アナルへと
突きこまれる

少女は挿入した
腕を回し
腸内を広げる
ような動きを
始めた



入れたら当然
動かし
ちゃうよね……

んっ
はああっ
んっ!!!

コッポッ

うわっ
なんか
降ってきた!

ホッ
ホッ

ホッ
ホッ

ぐあぁぁ

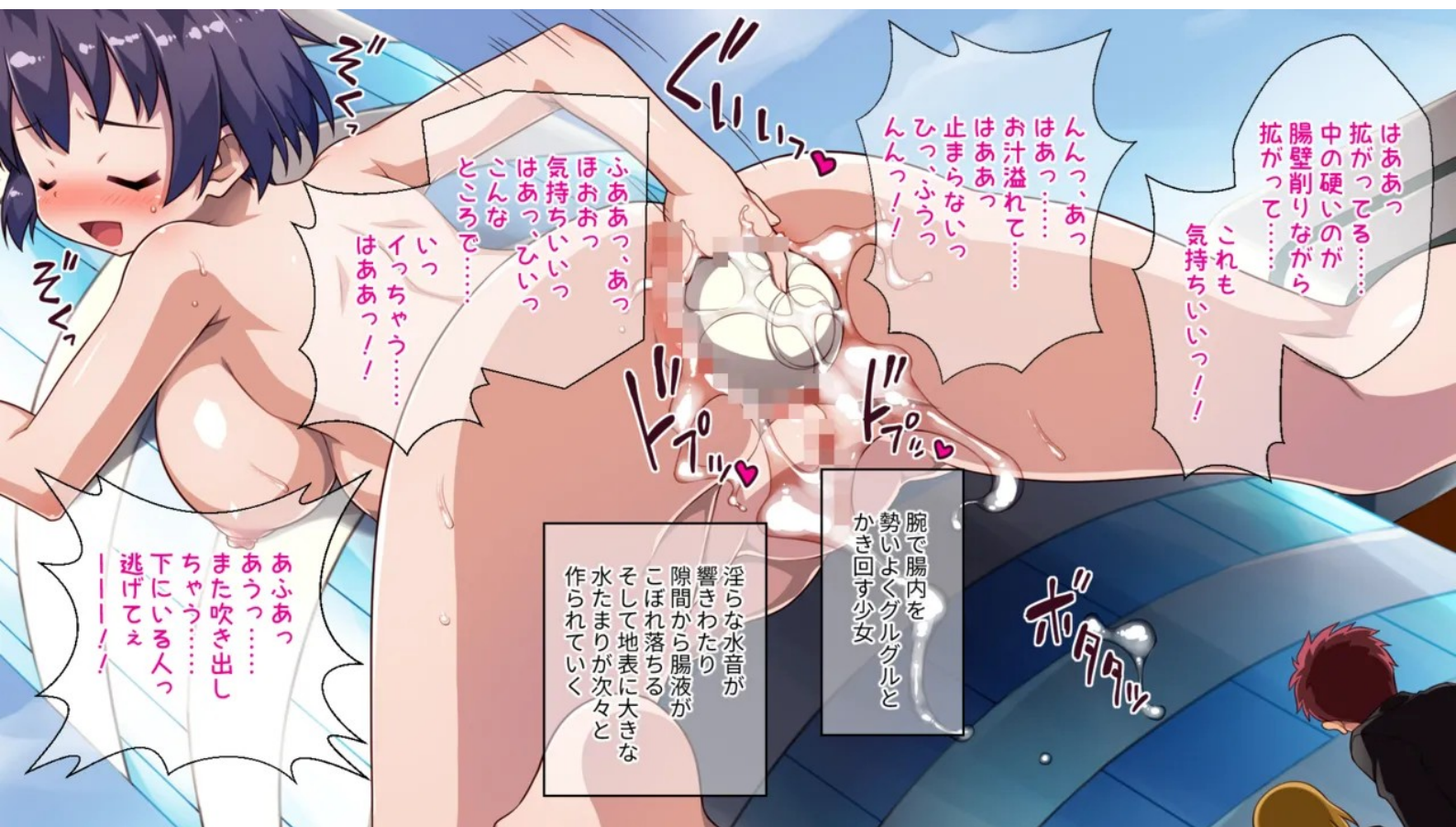
ぐにっ
ぐにっ

雨、じゃない
よな、これ……
あの巨人から
漏れてきてる
のか?

なにこれ……
ううっ
生臭い……

うわっ!
わあっ!
どんだん
降ってくるっ
やだもー!!

あっ、はあっ
んんっ
もっ
突っ込んでっ
はあっ、ああっ
んんっ!!!



はああっ
拡がってる...
中の硬いのが
腸壁削りながら
拡がって...

これも
気持ちいいっ!!

んんっ、あっ
はあっ...
お汁溢れて...
はああっ
止まらないっ
ひっ、ふうっ
んんっ!!

ふああっ、あっ
ほおおっ
気持ちいいっ
はあっ、ひいっ
こんな
ところで...

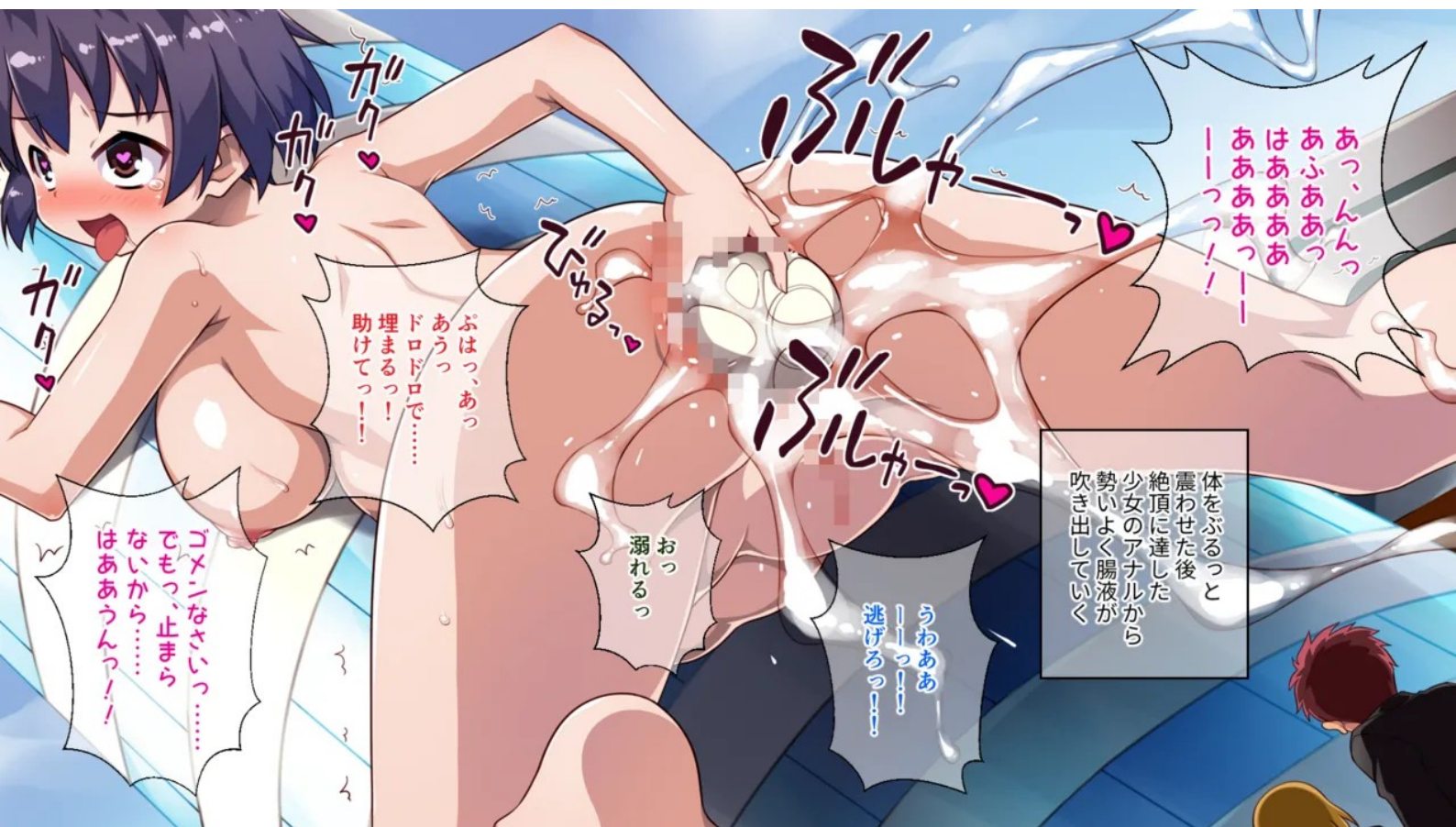
いっ
イっちゃう...
はああっ!!

あふあっ
あうっ...
また吹き出し
ちゃう...
下にいる人っ
逃げてえ
!!!

腕で腸内を
勢いよくグルグルと
かき回す少女

淫らな水音が
響きわたり
隙間から腸液が
こぼれ落ちる
そして地表に大きな
水たまりが次々と
作られていく

ポタッ



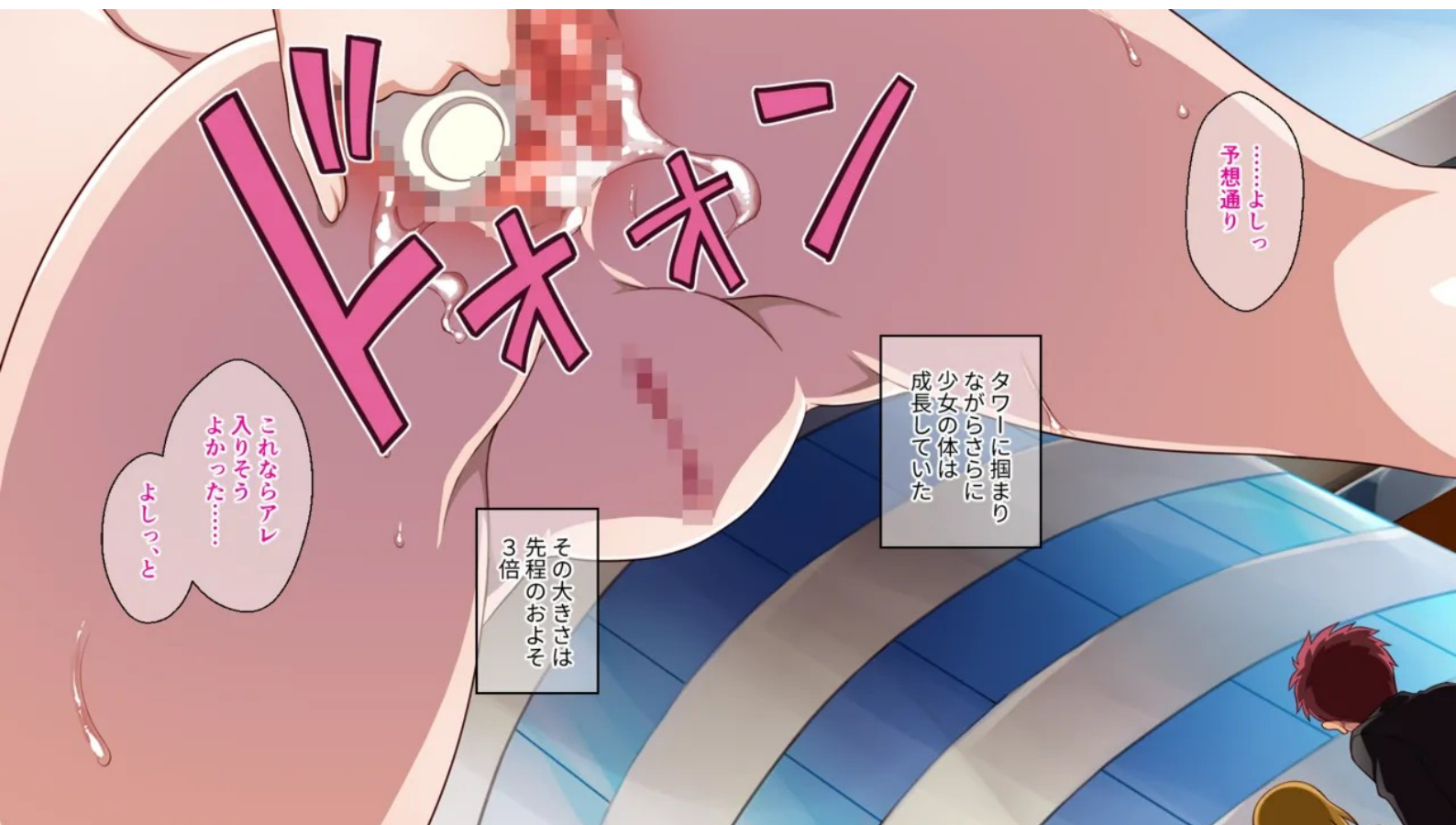


滝のように
流れ落ちる
腸液に巻き込まれ
逃げ出す人々を
見ながら
少女は済まな
そうな顔をする

これだけ
広げたら
流石に……

あっ
来たっ！

少女の体が
一瞬ぶれたかと
思うと、その姿が
膨らんでいった

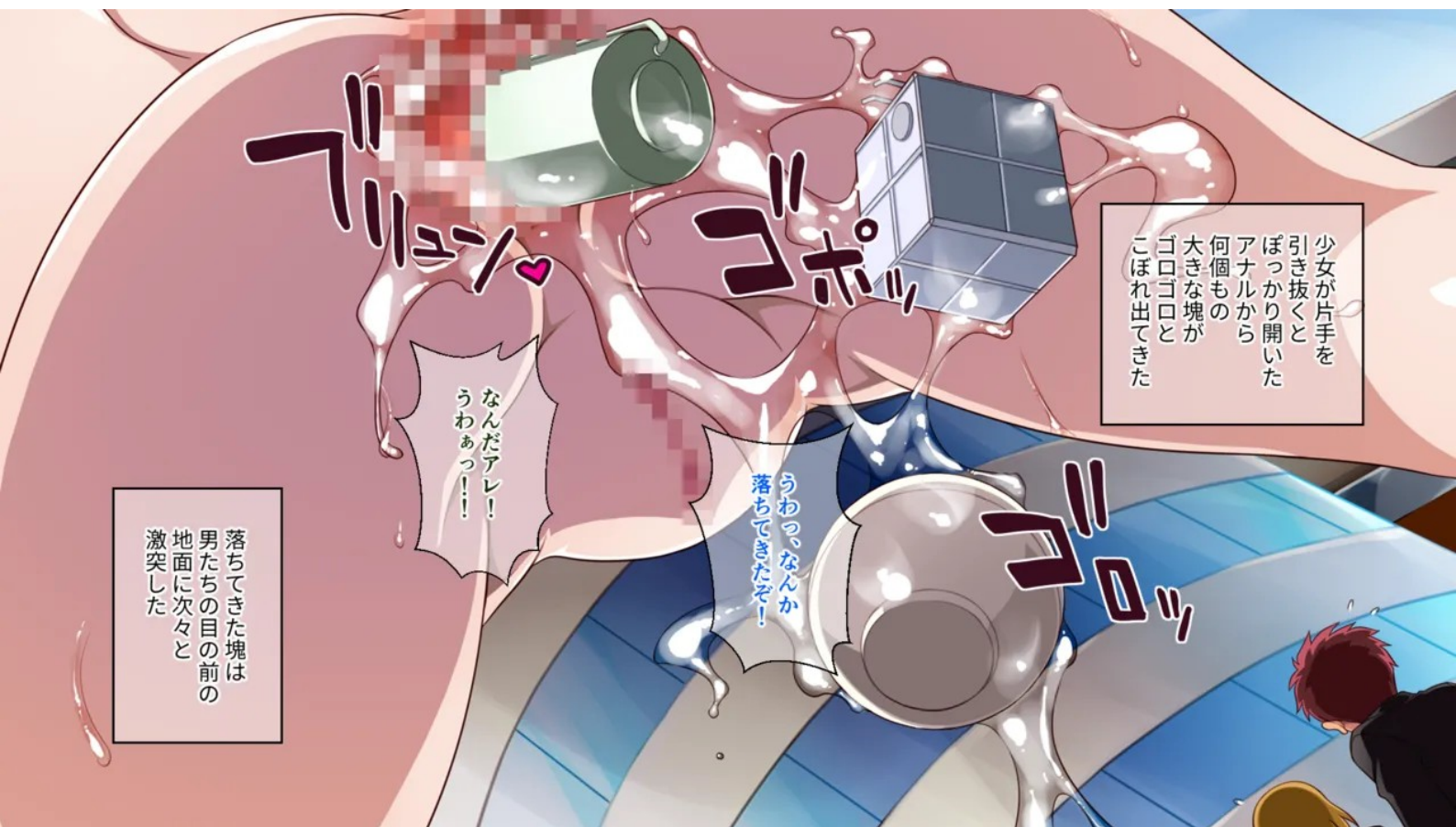


……よしっ
予想通り

タワーに掴まり
ながらさらに
少女の体は
成長していた

その大きさは
先程のおよそ
3倍

これならアレ
入りそう
よかった……
よしっ、と

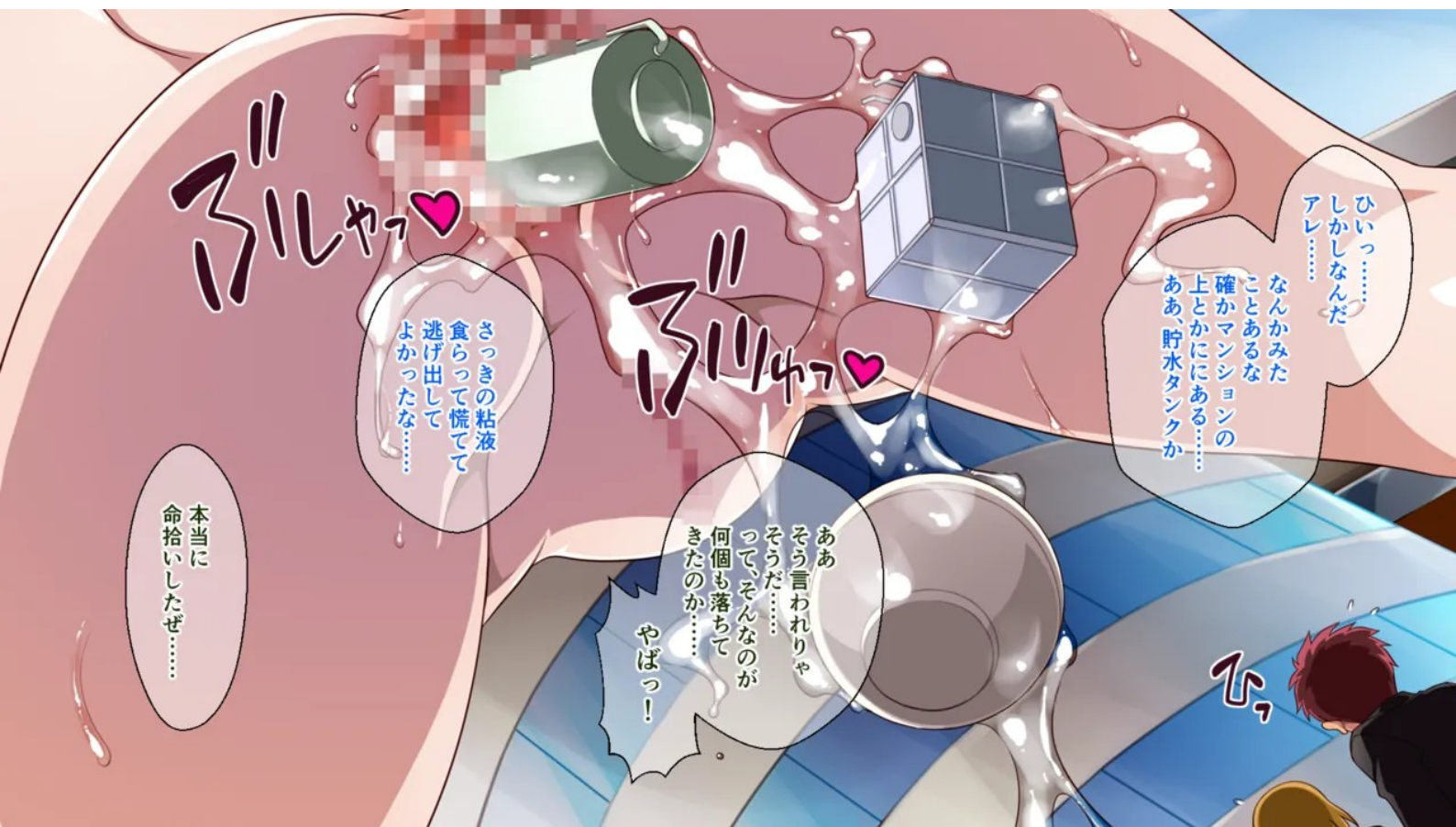


少女が片手を
引き抜くと
ぽっかり開いた
アナルから
何個もの
大きな塊が
ゴロゴロと
こぼれ出てきた

なんだアレ！
うわぁっ！！

うわっ、なんか
落ちてきたぞ！

落ちてきた塊は
男たちの目の前の
地面に次々と
激突した



ひいっ……
しかしなんだ
アレ……

なんかみた
ことあるな
確かマンションの
上とかにある……
ああ、貯水タンクか

ふしゅ♡

ああ
そう言われりゃ
そうだ……
つて、そんなのが
何個も落ちて
きたのか……

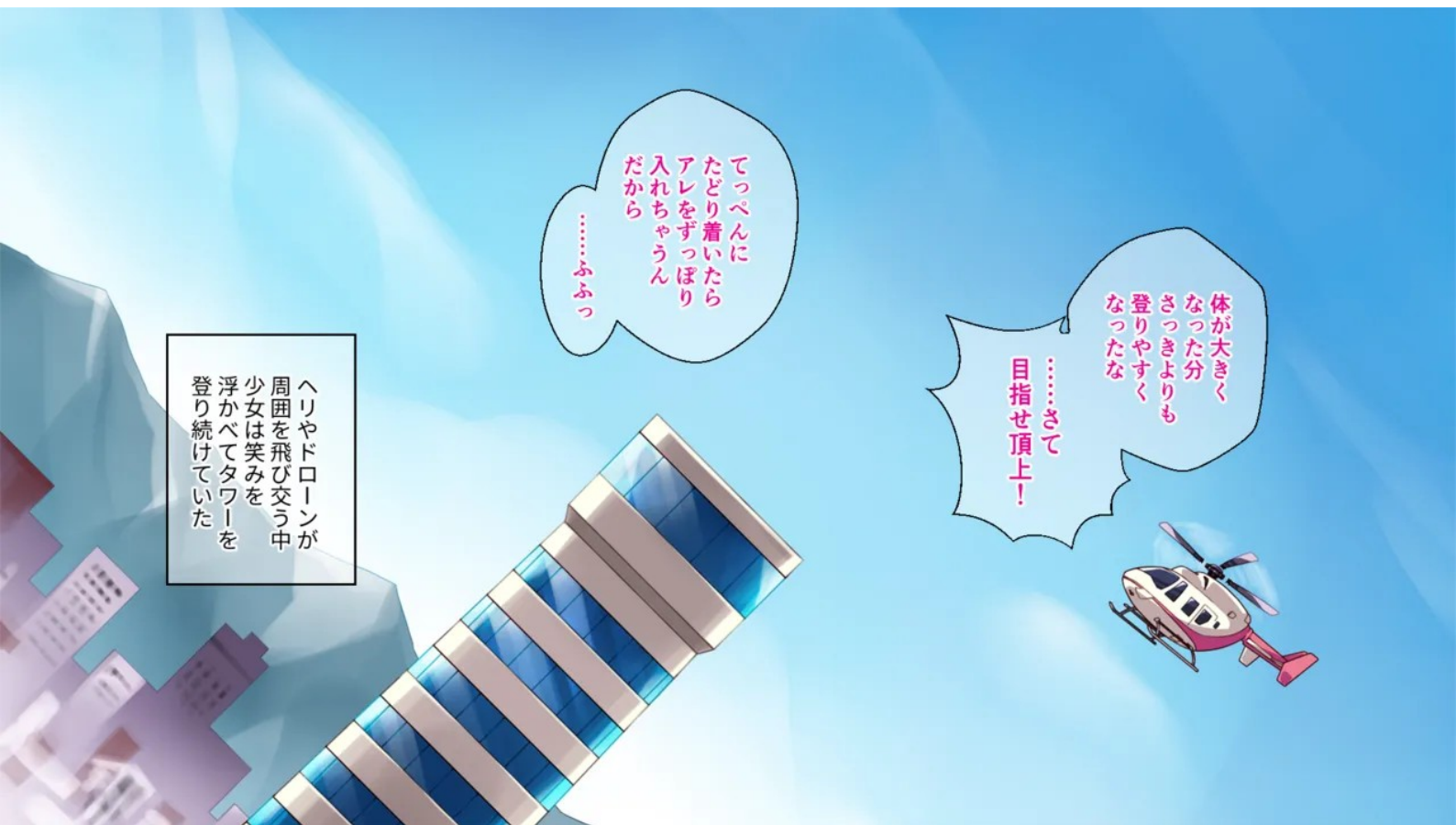
やばっ！

さっきの粘液
食らって慌てて
逃げ出して
よかったな……

本当に
命拾いたぜ……

び





体が大きく
なった分
さっきよりも
登りやすくな
ったな

……さて
目指せ頂上！

てっぺんに
たどり着いたら
アレをすっぽり
入れちゃうん
だから

……ふふっ

ヘリやドローンが
周囲を飛び交う中
少女は笑みを
浮かべてタワーを
登り続けていた

……そして
少女はついに
タワーの最上部へと
到達した

満足気な笑みを浮かべ
少女はあたりを
ぐるりと見渡した

ふふふっ
やっと登り
きったあ……

大きくなった
とはいえ
結構時間
かかったやつた

……うわっ
……人が一杯
集まってる
ヘリとかも
飛んでるし

ひょっとしたら
日本中が……
いや、世界中が
私に注目して
るのかも……





タワー直下は
落下物の危険が
あるせいか
人はまばらだが
そこから少し離れた
ところには
大勢の野次馬が
集まっていた

特に、高いビルの
屋上には裸の
巨人少女を少しでも
近い距離で見よう
という人々が
大挙していた

そう思うと
なんだか興奮して
きちゃうかも……



んっ
しょっ
……と

少女は張り出した
展望室の部分の
上に座り込むと
脚でタワー部分を
挟み込むようにした

んふ♡

動きがあったぞ
何をするつもり
なんだ？

野次馬たちが
ざわめく

結構しっかり
いける感じだね
……ふふっ

みんな
見てるなあ……
大勢の視線を
感じると
ゾクゾクして
きちゃうっ

さあて
いよいよ
念願の挿入……
いっちやおうっ！



おおっ
おおっ……
ほおおっ!!

なんだっ……
力尽きたのか?

いや、むしろ
余裕のある
表情に見える
けど?

おおっ
おおっ……
ほおおっ……

ここまで拡げて
体大きくなつて
ギリギリ入るか
どうかって感じ……

脚の力を緩めたのが
少女の腰が少しずつ
落ちていき
展望台がアナルの
中へと飲み込
まれていく

少女が体を
揺すり始める

すると、展望台が
さらに肛門の
中へと飲み
込まれていく



フーッ♡

はあっ
ふうっ
んっ……
んっ！

フーッ♡

先っほだけで
限界に近いぐらい
広がってるけど
こうすれば
まだまだ
イケるね……

それにまだ加護が
残ってるから
さらに伸びて
くれるだろうし……

んんっ
ふううっ……

少女が体を
揺する度に
鉄骨が軋んで
音を立てる

そしてまた
展望台が
腸壁に飲み
込まれていった

グニッ……

ギリ……

グニッ……



びくん♡

んっ……
ふううっ……
ほおおっ

展望台の
出っ張りが
腸内を
ゴリゴリって
……凄いつ

んっ♡

はあっ……
気持ちいい……
もっとなぞり
つけちゃおう……
んんっ、ふうっ……

ズン……

ふああっ
はああっ
展望室
いいのおっ!

ズン……

ズン……

ズン……



うわあっ
おいっ
なんだ
なんだ
これっ!!

ヌルヌルした
肉がガラスに
張り付いて...

さっきの巨人が
なにかして
いるのか?

こ、これ
見て?

女がスマホを掲げると
タワーを空撮した
テレビの生中継が
映し出されていた

巨人少女が
腰を落とし
そのアナルに
飲み込まれて
いる展望台

それが自分たちの
いる場所で起きている
ことだと知り
客たちが
蒼白になる

ざわっ
ざわっ



てことは
この目の前一杯に
張り付いてる
肉みたい
なのって……

この巨人の
ケツの
穴の中って
ことなのか！

このままじゃ飲み
込まれちゃう……

そんなの
嫌あ！

に、逃げ
なきゃっ……
うっ
うわあっ！！

さつきよりも
揺れが
激しく……

うわっ
ああっ！！

ひいっ

きやああ
あああっ
……！！

わああっ



ほおっ
はああっ
あっ、あふあ
あああっ!!!

このフチの
部分がいい
ところに
擦れて...

はあっ
ふうっ
んああっ!!!

少女はまたがった
まま、腰を上下に
ピストンしていく

んふうっ
んんっ
はああっ
もっと
奥まで...

もっと
拡げちゃうっ!!!

ふああっ
あっ、はっ
んふう
ううっ!!!

コレ
すごいっ...
入れて
よかったあ!!!

感じすぎて...
またお汁
溢れて
きちゃう...



んんっ
ふううっ……
腰動かす度に
どんどん
こぼれ
ちゃうっ!!

ピストンが
繰り返される度に
アナルの隙間から
大量の腸液が
こぼれ落ちる

雨というよりは
滝のような勢いで
粘液が
アスファルトに
次々と叩きつけ
られていく

うわっ道路を
波が……
足を取られるっ!

なにこれっ
うわっ
ヌルヌルがつ……

地表で粘液の塊が
弾ける度に
人々の悲鳴が
聞こえてくる

ドッ
ドッ
ドッ

ドッ
ドッ
ドッ



だんだん
広がってきたっ
奥まで……
ふああっ
はああっ!!

大きく
のけぞったあと
ピストンの動きが
さらに深く
なっていく

おおおっ
ほおっ……
奥まできたあ!
ほっ、おおっ……
これなら……
もっと

んんんんーっ
ふううっ!
ほおおっ
おおっ……
んんっ!!

もうちよつと……
ちよつとで……
んほおおおっ!!

びんっ♡

んっ♡

んっ♡



おお
おおっ!!!
ほおお
おおおっ!!!

びく

御覧ください
今少女の腹部が
ほっこりと
盛り上がって...
あれは、展望台の
形でしょうか...

そ、そう
みたいです

生放送をしている
アナウンサーと
解説の声がビルの
巨大スクリーンから
流れている

映像は少女の周りを
飛び回っている
ヘリ達が撮影して
いるのだろう

す、すると
あの中には展望台が
すっぽり入ってる
ということに...

なり...
ますね

え...
ええーっ!

聞こえてくる
声を背に
少女は腰を沈め
続けていた

んふっ、はあっ
あああっ……
ふふっ
おっぱいの
すぐ下まで
来ちゃった…

こんな
ところまで……
展望台入っちゃっ
てるって……
はあっ、あっ
んふっ、すんげー！

はああっ
お腹のなか
こんな太いのが……
ゴリゴリって
腸内削ってる……
ああっ、はあっ
んんっ！！

ぎゅ
ぎゅ

がく
がく





ああっ
カメラがあっち
こっちに……
こんな凄い
ところまで
入ってるのを
みんなに見られ
ちゃってるんだ……

んんっ
そう思った
だけで興奮して
さちやう……

あっ
また腰の動きが
激しくなって……

んはああっ、あっ
腰とまらないっ
展望台擦れて……
いいっ、はあっ
あっ……んっ
心ああっ!!!

ガク

ガク

ピク

ピク





はあっ
あああっ
はああっ

はあ
♡

あ、これ
また体が
大きくなる……

はあ
♡

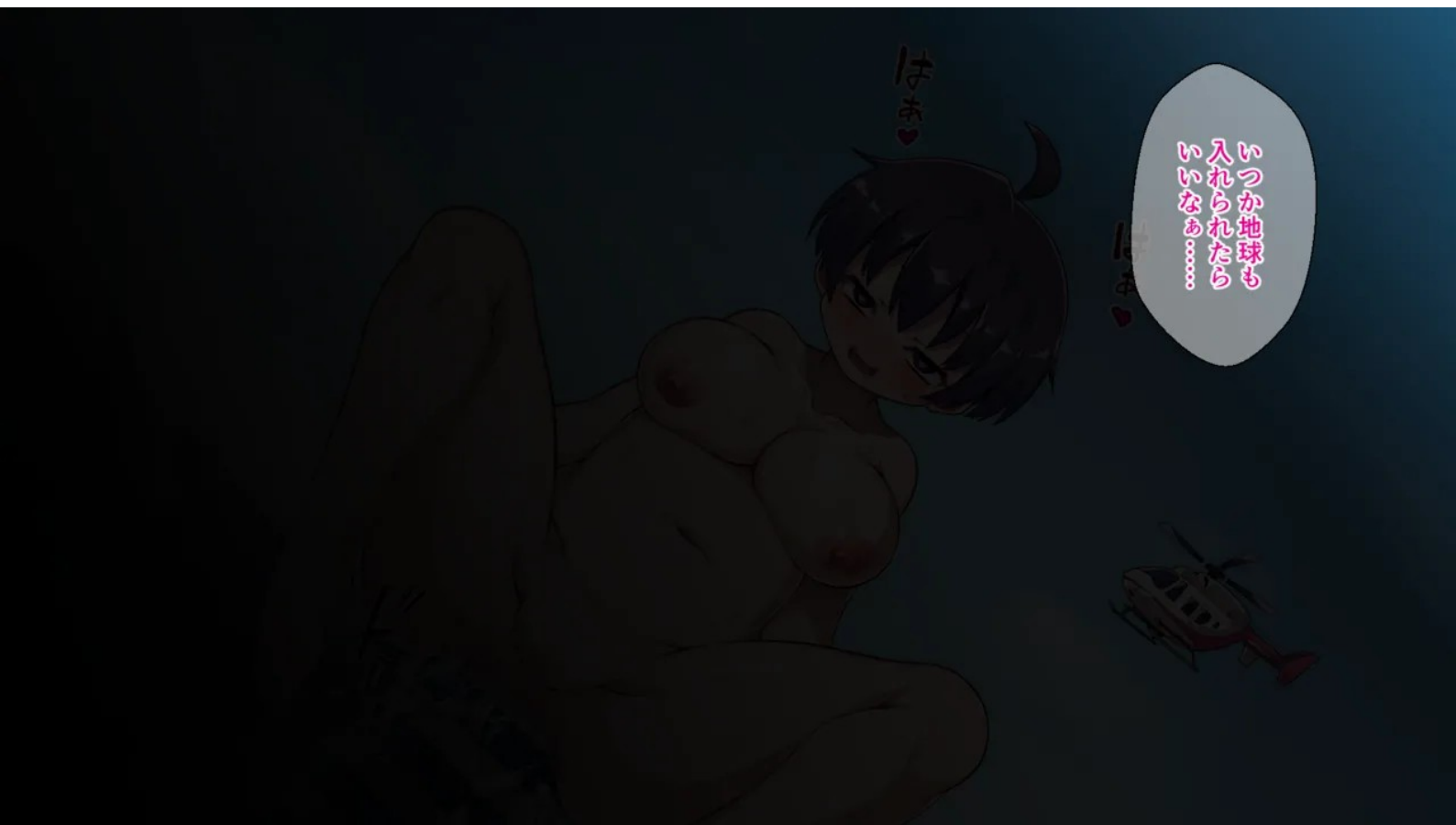
もっともっと
いろんなもの
大きなものが
入るね……
今度は何を
入れようかな……

はああっ
楽しみ……

飛び回るヘリを
じっと見ながら
少女は恍惚の
表情を浮かべていた

やがて少女の体が
光りはじめ、
その大きさを
増していく……

ド
ン



ほみ♡

いつか地球も
入れられたら
いいなあ……

ほみ♡

































































































































































































































































